

令和3年度

(公社)栃木県サッカー協会第4種検討委員会

(栃木県少年サッカー連盟総会)



日 時 令和3年3月13日(土)

会 場 (書面決議)

協議事項

- (1) 規約の改正について
- (2) 事業報告について
- (3) 役員改選(案)について
- (4) 令和3年度事業(案)について

栃木県少年サッカー連盟

誰もが安心・安全に心からサッカー、スポーツを楽しむために



お互いに、ありがとう！

サッカーは楽しいもの。自分がやりたくてやるもの。そのためにも、**安心、安全な場**が必要です。

サッカーには暴力も暴言もありません。子どもたちの**挑戦する勇気**を見守り、励ましてください。

子どもたちは精一杯がんばっています。**応援**してください。

相手チームも**大切な仲間**です。両方の良いプレーに拍手を送ってください。

審判員も、子どもたちが思い切ってゲームができるように、**良いゲーム**になるように、一生懸命務めています。頑張っても勉強も準備もしています。応援してください。

フェアプレーはみんなの約束です。1人審判はみんなの協力で成り立つサッカーのすばらしさの証です。

運営の人達は大変です。子どもたちのために良い大会にしたいと頑張っています。ぜひ「**おつかれさまです**」と声をかけてください。

保護者の皆さん。いつもありがとうございます。子どもたちは皆、**感謝**しています。

サポーターも、すばらしいゲームをつくる大事な仲間です。**爽快な良いゲーム**を！

ボールは僕の相棒であり、**宝物**。スパイクもバッグもお気に入り。大切に使う。

すばらしいピッチ、きれいな施設。きれいに使う。**ありがとうございます**。

たくさんのチャレンジ。成功と失敗。達成感とくやしさ。勝っても負けても、すばらしい経験。子どもたちの**成長をサポート**できることは幸せです。

令和2年度 栃木県少年サッカー連盟 表彰

※敬称略

◇優勝監督賞（各大会にて表彰）

- ① QUALIER CUP第6回関東少年サッカー大会栃木県大会
大会中止
- ② JFAバーモントカップ
第30回全日本U-12フットサル選手権大会栃木県大会
大会中止
- ③ 第49回U-10栃木県少年サッカー選手権大会
長谷川 具 三 （ともぞうサッカークラブ）
- ④ JFA第44回全日本U-12サッカー選手権大会栃木県大会
金 澤 祐 介 （栃木サッカークラブ U-12）
- ⑤ 第38回U-11栃木県少年サッカー大会【JA全農杯の部】
福 田 丞太郎 （ヴェルフェ矢板 U-12）
- ⑥ 第38回U-11栃木県少年サッカー大会【U-11大会の部】
山 本 佳 明 （KOHARU PROUD栃木フットボールクラブ）
- ⑦ 第49回U-12栃木県少年サッカー選手権大会
大会中止

◇年間優秀選手賞

※本年は選考なし

◇太郎賞（栃木県サッカー協会表彰式にて表彰）

- ① 上 村 璃 空 （JFCアマスタ市貝）
- ② 三 浦 颯 太 （栃木サッカークラブU-12）
- ③ 吉 澤 頌 裕 （FCみらい）
- ④ 倉 部 碧 希 （ヴェルフェ矢板U-12）
- ⑤ 青 木 悠 真 （大谷東フットボールクラブ）
- ⑥ 馬 崎 優仁華 （JFCアマスタ市貝）
- ⑦ 梅 澤 芙 綾 （ともぞうサッカークラブ）

令和3年度 事業計画

I 大会関係

1 県連盟大会

大会名	期日 ()：予備日	大会エントリー締切 監督会議・抽選会	会場
第7回QUALIER CUP 栃木県U-12サッカー大会	6月13日 (6月19日) 6月20日 6月26日	(申) 5月15日 (抽) 5月22日	県内各地
JFA バーモントカップ 第31回全日本U-12 フットサル選手権大会 栃木県大会	7月 3日 (7月 4日)	(申) 6月10日 (監) 6月13日	県内各地
第50回栃木県U-10サッカー選手権大会	10月16日 10月17日 10月23日 (10月24日)	(申) 9月11日 (抽) 9月18日	県内各地
JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会 栃木県大会	10月31日 11月 3日 (11月 6日) 11月 7日	(申) 10月 9日 (抽) 10月17日	県内各地
第39回栃木県U-11サッカー大会 JA全農杯の部 U-11大会の部	12月19日 1月 8日 (1月10日) 1月15日	(申) 11月27日 (抽) 12月 4日	県内各地
第50回栃木県U-12サッカー選手権大会	1月29日 2月 6日 2月11日 (2月12日) 2月13日 (2月19日) 2月23日	(申) 12月28日 (抽) 1月 8日	県内各地

2 関連行事

名称	期日	会場
関東M-T-M交流戦in群馬2021	7月30日～ 8月 1日	群馬県
第11回北関東少年サッカー大会	8月 7日～ 8月 8日	群馬県
JFA バーモントカップ 第31回全日本U-12 フットサル選手権大会	8月20日～ 8月22日	東京都 駒沢体育館 他
第45回関東少年サッカー大会	8月27日～ 8月29日	茨城県
JFA第45回全日本U-12 サッカー選手権大会	12月25日～12月29日	鹿児島県
第3回 CHALLENGE CUP U-12	開催日未定	群馬県
2021関東U-12ガールズサッカー大会in千葉	1月22日～ 1月23日	千葉県
第19回JFA関東ガールズ・エイト (U-12) サッカー大会	2月26日～ 2月27日	茨城県
第32回関東選抜少年サッカー大会	3月 5日～ 3月 6日	群馬県
J A全農杯全国小学生選抜サッカーIN関東	3月19日～ 3月20日	埼玉県
第42回ジュニアトレーニングコース	令和3年5月～令和4年3月	県内各地
栃木県トップリーグ戦 (前期・後期)	令和3年4月～11月	県内各地

II 各委員会活動計画

1 事務局

- (1) 登録及び移籍に関する事務
- (2) 各種文書の発送、受信
- (3) 理事会及び関連諸会議の開催
- (4) 本連盟各種事業の企画・運営
- (5) 日本協会、関東協会、県協会との連絡調整
- (6) 販売事業
 - ・カレンダー関係、各大会プログラム関係、その他販売に関すること
- (7) 運営事業
 - ・トップリーグ戦の企画・運営

2 競技運営委員会

- (1) 各大会の各種文書の発送、受信
- (2) 各大会の企画・運営
- (3) サッカー競技施設に関する渉外

3 財務委員会

- (1) 各種事業の予算・決算関係事務
- (2) 各大会の経理関係事務
- (3) 加盟分担金・登録金・運営費の徴収簿の管理
- (4) 各会計担当者への協力

4 技術強化委員会

- (1) 選手育成・強化学業
 - ・県トレセンの企画・開催
 - ・県内7地区トレセンの企画・開催
 - ・関東トレセン交流会への選手・指導者の参加
 - ・関東協会主催大会への選手・指導者の参加（関東M-T-M交流戦、関東選抜）
 - ・ナショナルトレセンへの選手・指導者の参加
 - ・JFA主催研修会への選手・指導者の参加
- (2) 指導者育成と地域トレセンや他カテゴリーへの協力
 - ・連盟登録チーム指導者のライセンス取得の指導協力
 - ・県サッカー協会技術強化委員会、関東協会技術強化委員会への協力
 - ・地域トレセンとの連携
 - ・指導者の資質向上のための研修会の開催
 - ・指導者の他種別との交流
 - ・U-8年代での交流戦の企画・開催、県グラスルーツ委員会との連携
- (3) 各種大会優秀選手選考
- (4) 審判委員会との連携・協調
 - ・トレセンへの審判員派遣依頼
 - ・技術委員会との意見交換

5 女子委員会

- (1) 女子選手の育成事業の開催
 - ・県トレセンの企画・開催（技術強化委員会と実施）
 - ・県内7地区トレセンの企画・開催（技術強化委員会と実施）
 - ・関東トレセン交流会への選手・指導者の参加
 - ・関東協会主催大会への選手・指導者の参加（関東M-T-M交流戦、ガールズエイト）
 - ・ナショナルトレセンへの選手・指導者の参加
 - ・JFA主催研修会への選手・指導者の参加
- (2) トレセン女子活動の活性化を図る事業
 - ・連盟登録チーム指導者のライセンス取得の指導協力
 - ・県サッカー協会技術強化委員会、関東協会技術強化委員会への協力
 - ・地域トレセンとの合同開催
 - ・指導者の資質向上のための研修会の開催
 - ・指導者の他種別との交流

6 審判委員会

- (1) 審判員の各種県大会への派遣
 - ・関東大会 ベスト16以上
 - ・U-10選手権大会 ベスト 8以上
 - ・JA全農杯 全試合(1人審判)
 - ・関東大会への審判員派遣
 - ・全日本大会 ベスト16以上
 - ・U-12選手権大会 ベスト16以上
 - ・U-11大会 ベスト 8以上
- (2) 帯同審判委員の技術強化 ※別紙要項参照
 - ・3級審判研修会及び新規4級審判員資格取得者対象の実技研修会実施
 - ・3級インストラクターの活動機会の充実と研修の実施
 - ・4級審判員新規取得講習会の開催
- (3) 審判インストラクターの育成
 - ・審判アドバイザーから3級審判インストラクター育成
- (4) 他種別との交流
 - ・第2種 高校サッカー選手権への審判員派遣
 - ・第3種 下野杯への審判員派遣
- (5) 技術委員会との連携・協調
 - ・トレセンへの審判員派遣と1人審判制の協議
 - ・技術委員会との意見交換

7 記録広報委員会

- (1) 各種大会の公式記録の集計及び保管
- (2) 連盟広報活動
- (3) 総会・理事会等の議事録の作成

8 地域委員会

- (1) JFAのWeb登録確認事務
- (2) 地域委員会(年12回開催)
 - ・地域リーグ戦の運営と反省
 - ・各種県大会の運営と反省
 - ・地区の諸問題の討議
 - ・地区大会の運営と反省 等
- (3) 各地区大会の運営
- (4) 他の委員会への協力
 - ・事務局 (提出文書の取りまとめ、販売事業の取りまとめ 等)
 - ・競技運営委員会 (県大会使用グラウンド・体育館、県大会監督会議場の借用)
 - ・技術委員会 (県トレセン会場の確保 7地区トレセン交流大会への協力 等)
 - ・審判委員会 (地区審判委員の派遣協力 等)
 - ・広報委員会 (地区大会の結果報告、連絡事項の周知 等)

9 規律・フェアプレー委員会

- (1) アマチュア規程違反行為、倫理的違反行為に関する調査並びに処分決定
- (2) 各種大会等でのフェアプレーの啓発活動
- (3) ウェルフェアオフィサーによる各種広報活動
- (4) ウェルフェアオフィサーの県大会への配置
- (5) チームウェルフェアオフィサー資格取得講習会の実施

10 顕彰委員会

- (1) 各種功労者等の顕彰における候補者の選出

令和2年度 年間行事計画（2021年3月）

日	曜	JFA・関東FA・県FA関連大会・行事	県少年連盟関係大会・行事	地区・チーム予定
1	月			
2	火			
3	水			
4	木			
5	金			
6	土	【中止】第31回関東選抜少年サッカー大会	第38回U-11栃木県少年サッカー大会 JA全農杯の部 決勝日	
7	日	【中止】第31回関東選抜少年サッカー大会		
8	月			
9	火			
10	水			
11	木			
12	金			
13	土		栃木県少年サッカー連盟総会(代議員制) 第38回U-11栃木県少年サッカー大会 U-11大会の部 第2日目 次年度県トレセン[6年・5年・女子] 選考会参加申込締切（地区理事→県技術委員会）	
14	日		第38回U-11栃木県少年サッカー大会 U-11大会の部 決勝日	
15	月			
16	火			
17	水			
18	木			
19	金	【4月に延期】 JA全農杯全国小学生選抜サッカーIN関東		
20	土	〈春分の日〉 【4月に延期】 JA全農杯全国小学生選抜サッカーIN関東		
21	日	【4月に延期】 JA全農杯全国小学生選抜サッカーIN関東		
22	月			
23	火			
24	水			
25	木			
26	金			
27	土		【4月に延期】県トレセン選考会(次年度)[6年]	
28	日			
29	月			
30	火			
31	水			

令和3年度 年間行事計画（2021年4月）

日	曜	JFA・関東FA・県FA関連大会・行事	県少年連盟関係大会・行事	地区・チーム予定
1	木			チームWeb登録完了
2	金			
3	土			
4	日			
5	月			
6	火			
7	水			
8	木			
9	金			
10	土		JA全農杯全国小学生選抜サッカーIN関東(2020年度)	
11	日		JA全農杯全国小学生選抜サッカーIN関東(2020年度)	
12	月			
13	火			
14	水			
15	木			
16	金			
17	土		県トレセン選考会(次年度)[6年]	
18	日			
19	月			
20	火			
21	水			
22	木			
23	金			
24	土		県トップリーグ戦 前期 第1節	
25	日			
26	月			
27	火			
28	水			
29	木	〈昭和の日〉		
30	金			

令和3年度 年間行事計画（2021年5月）

日	曜	JFA・関東FA・県FA関連大会・行事	県少年連盟関係大会・行事	地区・チーム予定
1	土			
2	日			
3	月	〈憲法記念日〉 JA全農杯全国小学生選抜サッカー		
4	火	〈みどりの日〉 JA全農杯全国小学生選抜サッカー		
5	水	〈こどもの日〉 JA全農杯全国小学生選抜サッカー		
6	木			
7	金			
8	土			
9	日		県トップリーグ戦 前期 第2節	
10	月		第7回QUALIER CUP栃木県U-12サッカー大会 出場チーム報告(地区理事→競技運営委員会)	第7回QUALIER CUP栃木県U-12サッカー大会 チーム情報登録締切 ※JFA登録サイト「KICKOFF」
11	火		第7回QUALIER CUP栃木県U-12サッカー大会 大会エントリー開始 ※JFA登録サイト「KICKOFF」	
12	水			
13	木			
14	金			
15	土		第7回QUALIER CUP栃木県U-12サッカー大会 大会エントリー締切 ※JFA登録サイト「KICKOFF」 県トレセン(第1回・開校式)[6年・5年・女子]	
16	日			
17	月			
18	火			
19	水			
20	木			
21	金			
22	土		第7回QUALIER CUP栃木県U-12サッカー大会 抽選会	
23	日			
24	月			
25	火			
26	水			
27	木			
28	金			
29	土			
30	日			
31	月			

令和3年度 年間行事計画（2021年6月）

日	曜	JFA・関東FA・県FA関連大会・行事	県少年連盟関係大会・行事	地区・チーム予定
1	火			
2	水			
3	木			
4	金			
5	土		県トレセン(第2回)[6年・5年・女子]	
6	日			
7	月		JFA パーモントカップ第31回全日本U-12 フットサル選手権大会栃木県大会 出場チーム報告(地区理事→競技運営委員会)	JFA パーモントカップ第31回全日本U-12 フットサル選手権大会栃木県大会 チーム情報登録締切 ※JFA登録サイト「KICKOFF」
8	火		JFA パーモントカップ第31回全日本U-12 フットサル選手権大会栃木県大会 大会エントリー開始 ※JFA登録サイト「KICKOFF」	
9	水			
10	木		JFA パーモントカップ第31回全日本U-12 フットサル選手権大会栃木県大会 大会エントリー締切 ※JFA登録サイト「KICKOFF」	
11	金			
12	土			
13	日		第7回QUALIER CUP栃木県U-12サッカー大会 第1日目(1・2回戦) JFA パーモントカップ第31回全日本U-12 フットサル選手権大会栃木県大会 監督会議	
14	月			
15	火			
16	水			
17	木			
18	金			
19	土		第7回QUALIER CUP栃木県U-12サッカー大会 予備日	
20	日		第7回QUALIER CUP栃木県U-12サッカー大会 第2日目(3回戦・準々決勝)	
21	月			
22	火			
23	水			
24	木			
25	金			
26	土		第7回QUALIER CUP栃木県U-12サッカー大会 決勝日(準決勝・3位決定戦・決勝)	
27	日			
28	月			
29	火			
30	水			

令和3年度 年間行事計画（2021年7月）

日	曜	JFA・関東FA・県FA関連大会・行事	県少年連盟関係大会・行事	地区・チーム予定
1	木			
2	金			
3	土		JFA バーモントカップ第31回全日本U-12 フットサル選手権大会栃木県大会	
4	日		JFA バーモントカップ第31回全日本U-12 フットサル選手権大会栃木県大会 予備日	
5	月			
6	火			
7	水			
8	木			
9	金			
10	土		県トップリーグ戦 前期 第3節	
11	日		県トップリーグ戦 前期 予備日	
12	月			
13	火			
14	水			
15	木			
16	金			
17	土		県トレセン(第3回)[6年・5年・女子]	
18	日		県トップリーグ戦 前期 第4節	
19	月			
20	火		JFA バーモントカップ第31回全日本U-12 フットサル選手権大会 全国大会申込締切	
21	水			
22	木	〈海の日〉		
23	金	〈スポーツの日〉		
24	土			
25	日			
26	月			
27	火			
28	水			
29	木			
30	金	関東M-T-M交流戦in群馬2021		
31	土	関東M-T-M交流戦in群馬2021		

令和3年度 年間行事計画 (2021年8月)

日	曜	JFA・関東FA・県FA関連大会・行事	県少年連盟関係大会・行事	地区・チーム予定
1	日	関東M-T-M交流戦in群馬2021		
2	月			
3	火			
4	水			
5	木			
6	金			
7	土	第11回北関東少年サッカー大会		
8	日	〈山の日〉 第11回北関東少年サッカー大会		
9	月	〈振替休日〉		
10	火			
11	水			
12	木			
13	金			
14	土			
15	日			
16	月			
17	火			
18	水			
19	木			
20	金	JFA バーモントカップ第31回全日本U-12 フットサル選手権大会		
21	土	JFA バーモントカップ第31回全日本U-12 フットサル選手権大会	県トップリーグ戦 後期 監督会議	
22	日	JFA バーモントカップ第31回全日本U-12 フットサル選手権大会		
23	月			
24	火			
25	水			
26	木			
27	金	第45回関東少年サッカー大会		
28	土	第45回関東少年サッカー大会		
29	日	第45回関東少年サッカー大会		
30	月			
31	火		第50回U-10栃木県少年サッカー選手権大会 出場チーム報告(地区理事→競技運営委員会)	

令和3年度 年間行事計画 (2021年9月)

日	曜	JFA・関東FA・県FA関連大会・行事	県少年連盟関係大会・行事	地区・チーム予定
1	水			
2	木			
3	金			
4	土			
5	日		県トップリーグ戦 後期 第1節	
6	月			第50回栃木県U-10サッカー選手権大会 チーム情報登録締切 ※JFA登録サイト「KICKOFF」
7	火		第50回栃木県U-10サッカー選手権大会 大会エントリー開始 ※JFA登録サイト「KICKOFF」	
8	水			
9	木			
10	金			
11	土		県トレセン(第4回)[6年閉校式・5年・女子] 第50回栃木県U-10サッカー選手権大会 大会エントリー締切 ※JFA登録サイト「KICKOFF」	
12	日			
13	月			
14	火			
15	水			
16	木			
17	金			
18	土		第50回栃木県U-10サッカー選手権大会 抽選会	
19	日			
20	月	〈敬老の日〉		
21	火			
22	水			
23	木	〈秋分の日〉		
24	金			
25	土			
26	日		県トップリーグ戦 後期 第2節	
27	月			
28	火			
29	水			
30	木			

令和3年度 年間行事計画 (2021年10月)

日	曜	JFA・関東FA・県FA関連大会・行事	県少年連盟関係大会・行事	地区・チーム予定
1	金			
2	土		県トレセン(第5回)[女子、5年] 強化[6年]	
3	日			
4	月		JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会 栃木県大会 出場チーム報告(地区理事→競技運営委員会)	JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会 栃木県大会 チーム情報登録締切 ※JFA登録サイト「KICKOFF」
5	火		JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会 栃木県大会 大会エントリー開始 ※JFA登録サイト「KICKOFF」	
6	水			
7	木			
8	金			
9	土		JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会 栃木県大会 大会エントリー締切 ※JFA登録サイト「KICKOFF」 県トップリーグ戦 後期 第3節	
10	日			
11	月			
12	火			
13	水			
14	木			
15	金			
16	土		第50回栃木県U-10サッカー選手権大会 第1日目	
17	日		第50回栃木県U-10サッカー選手権大会 第2日目 JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会 栃木県大会 抽選会	
18	月			
19	火			
20	水			
21	木			
22	金			
23	土		第50回栃木県U-10サッカー選手権大会 第3日目(決勝トーナメント)	
24	日		第50回U-10栃木県少年サッカー選手権大会 予備日	
25	月			
26	火			
27	水			
28	木			
29	金			
30	土			
31	日		JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会 栃木県大会 第1日目(1回戦・2回戦) 第39回栃木県U-11サッカー大会 JA全農杯の部 参加予定チーム数報告(地区理事→競技運営委員会)	

令和3年度 年間行事計画 (2021年11月)

日	曜	JFA・関東FA・県FA関連大会・行事	県少年連盟関係大会・行事	地区・チーム予定
1	月			
2	火			
3	水	〈文化の日〉	JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会 栃木県大会 第2日目(3回戦・準々決勝)	
4	木			
5	金			
6	土	ナショナルトレセンU-12関東シミュレーション	JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会 栃木県大会 予備日	
7	日	ナショナルトレセンU-12関東シミュレーション	JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会 栃木県大会 決勝日(準々決勝・決勝)	
8	月			
9	火			
10	水			
11	木			
12	金			
13	土		県トレセン(第6回)[女子・5年] 強化[6年]	
14	日			
15	月			
16	火			
17	水			
18	木			
19	金			
20	土			
21	日			
22	月		第39回栃木県U-11サッカー大会 出場チーム報告(地区理事→競技運営委員会)	第39回栃木県U-11サッカー大会 チーム情報登録締切 ※JFA登録サイト「KICKOFF」
23	月	〈勤労感謝の日〉	第39回栃木県U-11サッカー大会 大会エントリー開始 ※JFA登録サイト「KICKOFF」	
24	水			
25	木			
26	金			
27	土		第39回栃木県U-11サッカー大会 大会エントリー締切 ※JFA登録サイト「KICKOFF」 県トップリーグ戦 後期 第4節	
28	日		県トップリーグ戦 後期 予備日	
29	月			
30	火			

令和3年度 年間行事計画（2021年12月）

日	曜	JFA・関東FA・県FA関連大会・行事	県少年連盟関係大会・行事	地区・チーム予定
1	水			
2	木			
3	金			
4	土	関東トレセンU-12交流戦 関東トレセンリーグ女子	第39回栃木県U-11サッカー大会 抽選会	
5	日	関東トレセンU-12交流戦 関東トレセンリーグ女子		
6	月			
7	火			
8	水			
9	木			
10	金			
11	土		第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 出場チーム報告(地区理事→競技運営委員会)	
12	日			
13	月			
14	火			
15	水			
16	木			
17	金			
18	土			
19	日		第39回栃木県U-11サッカー大会 JA全農杯の部 第1日目 U-11大会の部 第1日目	
20	月			第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 チーム情報登録締切 ※JFA登録サイト「KICKOFF」
21	火		第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 大会エントリー開始 ※JFA登録サイト「KICKOFF」	
22	水			
23	木			
24	金			
25	土	JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会		
26	日	JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会		
27	月	JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会		
28	火	JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会	第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 大会エントリー締切 ※JFA登録サイト「KICKOFF」	
29	水	JFA 第45回全日本U-12 サッカー選手権大会		
30	木			
31	金			

令和3年度 年間行事計画 (2022年1月)

日	曜	JFA・関東FA・県FA関連大会・行事	県少年連盟関係大会・行事	地区・チーム予定
1	土	(元日)		
2	日			
3	月			
4	火			
5	水			
6	木			
7	金			
8	土	ナショナルトレセンU-12関東・指導者研修会	第39回栃木県U-11サッカー大会 JA全農杯の部 第2日目 U-11大会の部 第2日目 第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 抽選会	
9	日	ナショナルトレセンU-12関東・指導者研修会		
10	月	(成人の日) ナショナルトレセンU-12関東・指導者研修会	第39回栃木県U-11サッカー大会 JA全農杯の部 予備日 U-11大会の部 予備日	
11	火			
12	水			
13	木			
14	金			
15	土		第39回栃木県U-11サッカー大会 JA全農杯の部 決勝日 U-11大会の部 決勝日	
16	日		7地区トレセン交流大会[6年・5年・4年・女子]	
17	月			
18	火			
19	水			
20	木			
21	金			
22	土	2021関東U-12ガールズサッカー大会in千葉		
23	日	2021関東U-12ガールズサッカー大会in千葉 関東女子トレセンU-12交流戦		
24	月			
25	火			
26	水			
27	木			
28	金			
29	土		第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 開会式	
30	日		県トレセン(第7回・閉校式)[女子・5年・6年]	
31	月			

令和3年度 年間行事計画（2022年2月）

日	曜	JFA・関東FA・県FA関連大会・行事	県少年連盟関係大会・行事	地区・チーム予定
1	火			
2	水			
3	木			
4	金			
5	土			
6	日		第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 第1日目	
7	月			
8	火			
9	水			
10	木			
11	金	〈建国記念の日〉	第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 第2日目	
12	土		第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 予備日	
13	日		第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 第3日目	
14	月			
15	火			
16	水			
17	木			
18	金			
19	土		第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 予備日	
20	日		県トレセン関東選抜強化練習会[6年・女子]	
21	月			
22	火			
23	水	〈天皇誕生日〉	第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 決勝日	
24	木			
25	金			
26	土	第19回JFA関東ガールズ・エイト(U-12)サッカー大会		
27	日	第19回JFA関東ガールズ・エイト(U-12)サッカー大会		
28	月			

令和3年度 年間行事計画（2022年3月）

日	曜	JFA・関東FA・県FA関連大会・行事	県少年連盟関係大会・行事	地区・チーム予定
1	火			
2	水			
3	木			
4	金			
5	土	第32回関東選抜少年サッカー大会		
6	日	第32回関東選抜少年サッカー大会		
7	月			
8	火			
9	水			
10	木			
11	金			
12	土		栃木県少年サッカー連盟総会(代議員制) 次年度県トレセン[6年・5年・女子] 選考会参加申込締切(地区理事→県技術委員会)	
13	日			
14	月			
15	火			
16	水			
17	木			
18	金			
19	土	JA全農杯全国小学生選抜サッカーIN関東		
20	日	JA全農杯全国小学生選抜サッカーIN関東		
21	月	〈春分の日〉		
22	火			
23	水			
24	木			
25	金			
26	土		県トレセン選考会(次年度)[6年]	
27	日			
28	月			
29	火			
30	水			
31	木			

2021 栃木県少年サッカー連盟 リーグ戦要項

- 1 目的 小学生年代の多くのプレーヤーが無理なく移動しゲームが行えるように、市区郡町村や地区を基本とする生活圏内において、年間を通じてこの年代に適したプレー機会が提供される様、「Players First」を念頭におき日常のゲーム環境の整備に努める。
- 2 主催 (公財) 日本サッカー協会 栃木県サッカー協会
- 3 主管 栃木県少年サッカー連盟
- 4 期 日 前期 2021年4月～ 7月
後期 2021年9月～11月
- 5 会 場 県内各地区のグラウンド
県トップリーグ(芝コート)
地域リーグ(芝・クレートコート)

6 参加資格

(1) 団 体	①大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体
(2) チーム	①正式に登録された監督・選手と大会登録のコーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。 ②上記1団体から複数チームが参加する場合は、監督とコーチは兼任することはできない。但し、U-10についてはコーチを兼任することができる。
(3) 選 手	①上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。 ②追加登録選手は、本連盟の定める正規の手続きで追加登録を完了したもの。 ③移籍選手は、本連盟の定める正規の手続きで移籍したもの。
(4) 帯 同 審判員	①帯同審判員は、地区理事の承認を受けている審判員であること。 ②同時に2名、審判を担当できるようにすること。
(5) エキップ	①試合当日にユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを有すること。ただし、U-10についてはピブスを使用してもよい。

7 チームの構成人数と条件

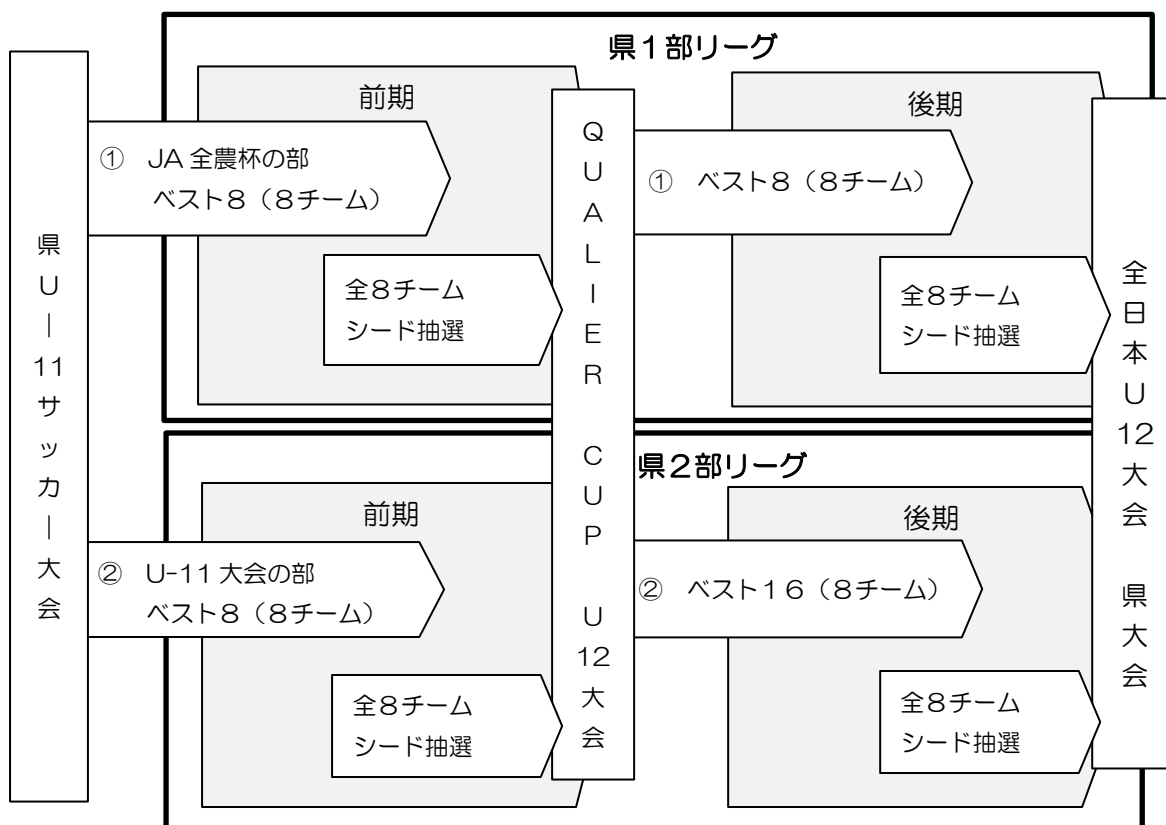
チーム構成は、監督1名・コーチ2名以内・選手8名以上40名以内とする

- (1) 大会に参加する選手は、スポーツ安全保険に必ず加入していること。
- (2) 大会における選手の傷害等の補償は、スポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。
- (3) 大会に参加する選手は必ず保護者の承諾を得ていること。
- (4) D級以上のライセンスを取得している監督及びコーチのみ、ベンチ入りを認める。

8 2021県トップリーグチーム構成について

- ・県U-11サッカー大会
 - JA全農杯の部(3ピリオド制) ベスト8 → 県1部リーグ(前期) 8チーム
 - U-11大会の部(前後半制) ベスト8 → 県2部リーグ(前期) 8チーム
- ・QUALIFIER CUP
 - ベスト8 → 県1部リーグ(後期) 8チーム
 - ベスト16 → 県2部リーグ(後期) 8チーム

＜2021県トップリーグ戦のしくみ（下図参照）＞



☆県大会へのシード

県トップリーグの16チームをQUALIFIER CUP及び全日本県大会のシードとする。

- 9 複数参加チーム間のリーグ戦途中の選手入れ替え（U-12）
前期終了後に認める。リーグ戦途中では認めない。（監督を含む）
- 10 移籍選手のリーグ戦への参加について
 (1) 移籍後、選手証が確認できる時点から参加を許可する。
 (2) 移籍した選手があった場合には、各リーグ戦監督会議時に提出した「リーグ戦参加申込書」に移籍選手を加除し、直ちに地区理事へ提出する。
- 11 試合数
土曜日と日曜日で、最大2試合とする。3連休以上も同様で、最大2試合とする。
- 12 順位の決定方法
 (1) 県トップリーグ戦 ①勝ち点率 ②得失点差 ③当該チームの対戦成績 ④PK の順
 (2) 地域リーグ戦 各地区で定める。
- 13 競技規則 大会実施年度公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。但し、以下の項目については、特に少年用としてリーグ戦規定に定める。
 (1) 競技人数 8人制
 (2) 競技時間
 ①U-12（20分—5分—20分） ※その日の天気予報に併せて
 ②U-10（15分—3分—15分） クーリングブレイクを採用する。
 （JFA 通達＝6月から10月までは、飲水タイムを導入する。）

(3) 競技場

- ・長方形で68m×50mを原則とする。※U-10・・・5m程度ならば縮小してもよい。
- ・ペナルティーエリア 12m
- ・センターサークル 半径7m
- ・ゴールエリア 4m
- ・ペナルティーマーク 8m

(4) ゴール 5m×2.15mの少年用ゴール

(5) 使用球 4号球（公認球）

(6) キックオフからのゴールインは得点と認めず、相手のゴールキックで再開する。

(7) フリーキック、コーナーキックのとき、相手選手は7m離れる。

(8) 選手交代は試合前に登録した12名までの自由な交代を適用する。

(9) 反則により警告が2回累積及び退場した選手・監督・コーチは、次の1試合出場停止。なお選手が退場した場合は、交代選手の中から補充を認める。累積は、前後期それぞれのリーグ戦の中で消化するものとし、QUALIER CUP及び全日本県大会には持ち越さない。

(10) 選手の用具

- ・登録した正・副2組のユニフォームを試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ・ユニフォームの正副の2色については、明確に異なる色とする。
- ・主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いの下、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ピブス等は不可。
- ・ソックステープ等の色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・特別な場合において、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良い。

14 リーグ戦審判員

(1) 連盟としては主審1名・副審2名・第4審判1名の「4審制」を推奨する。

(2) 日程により審判員確保が困難な場合は、当該チーム同士の話し合いにより、1人制審判・2人制審判を選択してもよい。

15 地域リーグ戦について

(1) U-12の部

- ・U-12は、1ブロックにつき8チーム以上で編成する。
- ・U-12の地域リーグ戦は、選手育成に主眼をおき、当日持参した「リーグ戦参加申込書」に記載された全選手をできる限り出場させる。
- ・地区の会議にて相談の上、1・2部制で実施してもよい。
(例) 1部(県大会を目指すチーム)、2部(サッカーを楽しむチーム)で実施 等

(2) U-10の部

- ・U-10の地域リーグ戦は、育成のためのリーグ戦とし、当日持参した「リーグ戦参加申込書」に記載した全選手をできる限り出場させる。

16 リーグ戦参加費 1チーム 前・後期各10,000円(石灰、会場使用料 等)

17 参加申込について

指定された様式の「リーグ戦参加申込書」データを、指定された期日までに事務局に送付する。
1団体から複数チーム参加の場合も上記同様とする。

18 監督会議について

監督会議は実施しない。(諸連絡はメールで行う。組合せ抽選は地区理事が行う。)

19 確認事項

(1) 参加申込の留意事項。

- ・チーム情報（連絡先、指導者、参加選手、ユニフォーム等）を正しく登録すること。参加申込終了指定日以後は変更を認めない。

(2) 各チームの監督は「監督証」「ライセンス証」、コーチは「ライセンス証」を首から下げる形で携帯すること。

(3) 以下に該当するチームは不戦敗（0-3の没収試合）とする。

- ・色の異なる正副2着のユニフォームを用意できない場合
- ・試合開始時、選手8名未満及び棄権の場合
- ・試合開始時刻に30分以上遅れた場合

※没収試合となっても、当該チームが希望し会場責任者の許諾があればゲームは行えるが、フレンドリーマッチとして扱う。

(4) 大会当日第1試合開始40分前に、各会場で監督打合せを行う。

(5) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、リーグ戦規律委員会を設ける。委員長は連盟規律委員長とし、委員については委員長が決定する。本規約の記載事項にない事例に関しては、リーグ戦規律委員会にて決定する。

(6) 特例措置について（県連盟対外的要請→全国・関東・JFA主催トレセン）

運動会、学校の授業、県連盟対外的要請等でリーグ戦開催が困難な場合には、当該チーム・リーグ戦責任者・地区理事の4者により相談し、別日に試合を移動することができる。

第7回 QUALIER CUP 栃木県 U-12 サッカー大会 大会要項

- 1 目的 本大会はサッカー競技を通して心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく、強く、そして創造力豊かな人間をつくることを目的とする。
- 2 主催 (公社) 栃木県サッカー協会
- 3 主管 栃木県少年サッカー連盟
- 4 協賛 進学塾QUALIER (アカデミー・グループ) (予定)
- 5 後援 栃木県教育委員会 栃木県内市町サッカー協会
- 6 期日 令和3年6月13日(日)・20日(日)・26日(土) 予備日: 6月19日(土)
- 7 会場 県内各地区のグラウンド
- 8 資格

(1) 団体	①大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体
(2) チーム	①正式に登録された監督・選手と大会登録のコーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。 ②本大会に上記1団体から2チーム以上が参加する場合は、1チーム目は①の条件を満たすものとし、2チーム目以降は正式に登録された選手と大会登録の監督・コーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。また、選手・監督・コーチ・帯同審判員は、チーム別に登録されていること。
(3) 選手	①上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。 ②追加登録選手は、本連盟の定める正規の手続きで追加登録を完了したもの。 ③移籍選手は、本連盟の定める正規の手続きで移籍したもの。
(4) 帯同審判員	①帯同審判員は6名以内。地区理事の承認を受けている審判員であること。 ②同時に2名、審判を担当できるようにすること。
(5) ユニフォーム	①試合当日にユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを有すること。

9 参加チーム

前期県トップリーグ戦1部・2部に参加したチーム、及び、各地区の上位チーム合わせて64チーム。

県トップリーグ(16) 北那須地区(7) 塩谷・南那須地区(5) 宇河地区(12)
上都賀地区(4) 芳賀地区(4) 下都賀地区(10) 両毛地区(6)

10 チームの構成人数と条件

チーム構成は、監督1名・コーチ2名以内・選手8名以上20名以内とする

- (1)大会に参加する選手は、スポーツ安全保険に必ず加入していること。
- (2)大会における選手の傷害等の補償は、スポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。
- (3)大会に参加する選手は必ず保護者の承諾を得ていること。
- (4)D級以上のライセンスを取得している監督及びコーチのみ、ベンチ入りを認める。

11 競技規則

大会実施年度公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。
但し、以下の項目については特に少年用として大会規定に定める。

- (1)競技人数 8人制
- (2)競技時間 40分(前・後半20分)とする。インターバル5分とする。
勝敗が決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。ただし、決勝戦及び3位決定戦において勝敗が決しない場合は、10分の延長(前・後半5分)を行い、なお決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。
- (3)競技場
 - ・芝、クレー(土)のグラウンドを使用する。 ・長方形で68m×50mを原則とする。
 - ・ペナルティーエリア 12m ・ゴールエリア 4m
 - ・センターサークル 半径7m ・ペナルティーマーク 8m
- (4)ゴール 5m×2.15mの少年用ゴール
- (5)使用球 4号球(公認球)
- (6)キックオフからのゴールインは得点と認めず、相手のゴールキックで再開する。
- (7)フリーキック、コーナーキックのとき、相手選手は7m離れる。
- (8)選手交代は試合前に登録した12名までの自由な交代を適用する。
- (9)反則により警告が2回累積及び退場した選手・監督・コーチは、次の1試合出場停止。なお選手が退場した場合は、交代選手の中から補充を認める。地区最終戦の退場は持ち越す。警告の累積は持ち越さない。

(10) 選手の用具

- ・本大会に登録した正・副2組のユニフォームを試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ・ユニフォームの正副の2色については、明確に異なる色とする。
- ・主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとその試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ピブス等は不可。
- ・ソックステープ等の色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・特別な場合において、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良い。

12 競技方法

(1) トーナメント戦

(2) 前期県トップリーグ戦 1部・2部に参加した16チームをシードする。

(3) 会場担当チームをシードする。

13 表彰	優勝	表彰状、カップ、優勝旗、メダル
	準優勝	表彰状、カップ、メダル
	3位	表彰状、カップ、メダル
	4位	表彰状、トロフィー（敢闘賞）
	5～8位	表彰状、トロフィー（努力賞）
	優秀選手賞(16名以内)	表彰状、メダル
	優勝監督賞	表彰状、記念品

14 推薦大会

(1) 優勝・準優勝・3位のチームを関東少年サッカー大会に推薦予定。（2019年は3チーム出場）

(2) 4位～8位のチームを北関東少年サッカー大会に推薦予定。（2019年は5チーム出場）

15 参加申し込み 令和3年5月11日（火）～5月15日（土）まで
JFA登録サイト「KICKOFF」にて行う。

16 参加料 5/22（土）から28（金）に大会参加費15,000円を銀行振り込みにて納入

17 抽選会

(1) 期日 令和3年5月22日（土）

(2) 会場 宇都宮市（予定）

※各チーム監督は出席せず、各地区代表者出席のもと、代理抽選を行う。Online中継は行わない。

(3) 大会関係詳細等については抽選会前に各チームにメール等で配付。不明な点は地区理事まで。

18 表彰式

(1) 期日 令和3年6月26日（土） 決勝戦終了後

(2) 会場 下野市大松山運動公園陸上競技場（予定）

19 確認事項

(1) 参加申込の留意事項。

- ・チーム情報（連絡先、指導者、参加選手、ユニホーム等）を正しく登録すること。参加申込終了指定日以後は変更を認めない。

(2) 各チームの監督は「監督証」「ライセンス証」、コーチは「ライセンス証」を首から下げる形で携帯すること。

(3) 以下に該当するチームは不戦敗（0-3の没収試合）とする。

- ・色の異なる正副2着のユニフォームを用意できない場合
- ・試合開始時、選手6名未満及び棄権の場合
- ・試合開始時刻に30分以上遅れた場合

(4) 大会当日第1試合開始40分前に、各会場で監督打ち合わせを行う。

(5) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

大会規律委員会の委員長は栃木県少年サッカー連盟規律委員長とし、委員については委員長が決定する。本実施要項の記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

JFA バーモントカップ第31回全日本U-12 フットサル選手権栃木県大会要項

- 1 目的 本大会はサッカー競技を通して心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく、強く、そして創造力豊かな人間をつくることを目的とする。
- 2 主催 (公財)日本サッカー協会 (公社)栃木県サッカー協会
- 3 主管 栃木県少年サッカー連盟 栃木県フットサル委員会
- 4 特別協賛 ハウス食品グループ本社株式会社、モルテン株式会社
- 5 協賛 (株)丸和住宅(予定)
- 6 後援 栃木県教育委員会 栃木県内市町サッカー協会
- 7 日程<期日> 令和3年7月3日(土) 予備日7月4日(日)
<会場> 栃木県立栃木県北体育館(予定)
- 8 参加資格
 - (1)フットサルチームの場合
 - ①公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ②前項のチームに所属する2009年4月2日以降に生まれた選手であること。
 - ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - ④帯同審判員は6名以内で、日本サッカー協会公認のフットサル審判員の資格を有するもの。同時に2名、審判を担当できるようにすること。
 - (2)サッカーチームの場合
 - ①公益財団法人日本サッカー協会に「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ②前項のチームに所属する2009年4月2日以降に生まれた選手であること。
 - ③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - ④帯同審判員は6名以内で、日本サッカー協会公認のフットサル審判員の資格を有するもの。同時に2名、審判を担当できるようにすること。地区予選に出場する際に地区予選参加費とは別に「JFAフットサル大会登録金」が必要になる。1チーム参加につき2000円を地区大会事務局に納付すること。
 - (3)都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4)監督・コーチ・審判、選手は、複数チームから大会に出場することはできない。
 - (5)移籍選手は、正規の手続きで地区予選監督会議前日までに移籍の承認を受けた者。
- 9 参加チーム 各地区の予選を勝ち抜いたチーム(計12チーム)
北那須地区(1) 塩谷南那須地区(2) 宇河地区(3)
上都賀地区(1) 芳賀地区(1) 下都賀地区(2) 両毛地区(2)
- 10 大会形式
 - (1)リーグ戦・トーナメント戦
予選リーグ：12チームを3チームずつ4つのブロックに分けてリーグ戦を行い、各ブロック1位の4チームが準決勝へ進出する。
決勝トーナメント：4チームによるトーナメント戦。
※リーグ戦の順位は次の方法によって決定する。
①勝ち点(勝3分1負0) ②当該チームの勝敗 ③得失点差 ④総得点 ⑤抽選
 - (2)各地区の優勝チームをシードする。(同ブロックに3チーム以上入らない)
 - (3)原則同一地区は同じリーグに入らない。
- 11 競技規則 大会実施年度日本サッカー協会制定のフットサル競技規則による。
- 12 競技会規定 以下の項目については競技会規定に定める。
 - (1)ピッチ
 - ・大きさ：原則として、長方形で32m×16m
 - ・ペナルティーエリア：ゴールポストから半径5mの1/4円弧とゴールラインに平行な線
 - ・センターサークル：半径2.5m ・ペナルティーマーク：5m
 - ・第2ペナルティーマーク：8m
 - ・守備側競技者のボール等から離れる距離：フリーキック、コーナーキック、キックインの時、相手選手は4m離れる。
 - (2)使用球 フットサル3号ボール(公認球：大会本部で準備)
 - (3)競技者の数 ベンチ入りできる選手：参加申込書に記載の最大20名のうち、メンバー提出用紙に記載された10名以内の選手とする。
競技者の数：5名 交代要員の数：5名 自由に交代できる。
ピッチ上でプレーできる外国人選手の数：2名以内
 - (4)チーム役員の数 監督1名・コーチ2名以内とする。
 - (5)競技者の用具
 - ①ユニフォーム：
(ア)試合当日にユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを有すること。

(イ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用する。

②靴：靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズとする。スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。または靴底が紺色か白のゴム底の体育館用シューズとする。

③ピブス：交代要員は競技者と異なる色のピブスを着用しなければならない。

(6) 試合時間

①リーグ戦及び準決勝：20分間（前・後半各10分間）のランニングタイムとする。
ハーフタイムのインターバルは3分間（前半終了から後半開始まで）。
準決勝のみ、同点の場合はPK方式により勝利チームを決める。

②決勝戦：16分間（前・後半各8分間）のプレイングタイムとする。
ハーフタイムのインターバルは3分間（前半終了から後半開始まで）。
同点の場合はPK方式により勝利チームを決める。

(7) 懲罰：

①反則により警告が2回累積及び退場した選手は、次の1試合を出場停止とする。

②退席処分になった監督・コーチは次の1試合ベンチ入りできない。

(8) その他：ランニングタイムの試合においては、タイムアウトは採用しない

13 参加申込 令和3年6月8日（火）～6月10日（木）まで。

JFA登録サイト「KICKOFF」にて行う。

14 参加料 6/13（日）から19（土）に大会参加費15,000円を銀行振り込みにて納入

15 表彰 優勝・準優勝・第3位（2チーム）の計4チームに表彰状・トロフィー（またはカップ）・メダルを授与する。優勝監督を表彰する。なお、優勝チームは全国大会への出場権を得る。

16 監督会議

(1) 期 日 令和3年6月13日（日）

(2) 会 場 監督会議：宇都宮市（予定）

※監督会議には大会に登録した監督が出席すること。（受付にて監督証提示）

特別な事情（冠婚葬祭・仕事・学校行事 等）で監督が出席できない場合、①コーチ、②代表の順位で代理出席を認める。この場合、必ず事前に地区理事に連絡し、承諾を得ていること。

また、監督会議当日に、受付にて「委任状（所定の書式）」を必ず提出すること。

17 傷害補償

(1) 大会に参加する選手は、スポーツ安全保険に必ず加入していること。

(2) 大会における選手の傷害等の補償は、スポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。

18 確認事項

(1) 参加申込の留意事項。

チーム情報（連絡先、指導者、参加選手、ユニフォーム等）を正しく登録すること。参加申込終了指定日以後は変更を認めない。選手は5名以上20名以内とする。

(2) 各チームの監督は「監督証」「ライセンス証」、コーチは「ライセンス証」を首から下げる形で携帯すること。

(3) 以下に該当するチームは不戦敗（0-3の没収試合）とする。

・色の異なる正副2着のユニフォームを用意できない場合

・試合開始時に選手3名未満及び棄権の場合

・試合開始時刻に10分以上遅れた場合

※リーグ戦において、いずれの試合でも不戦敗になったチームはリーグ戦を勝ち上がる権利を失う。

(4) 大会当日第1試合開始40分前に、会場で監督打ち合わせを行う。

(5) 会場内施設の物損事故があった場合は、関係チームのスポーツ安全保険で修理する。

(6) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

大会規律委員会の委員長は栃木県少年サッカー連盟規律委員長とし、委員については委員長が決定する。本実施要項の記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

JFAバーモントカップ 全日本U-12フットサル選手権栃木県大会に参加するために

1 はじめに

「JFAバーモントカップ全日本U-12フットサル選手権大会栃木県大会」に参加するためには、以下の説明をよく読み、大会要項なども確認したうえで、大会に参加するには、どのような形でチームを構成すればよいのか確認すること。

2 大会参加資格

「サッカーチーム」「フットサルチーム」どちらでも大会に参加することができる。

(1) サッカーチームの場合

4種サッカーチームとして登録しているチーム内の選手のみで出場したい場合は、新たにフットサルチーム登録をする必要はない。サッカーチーム登録のまま出場できる。選手証はサッカーの物を使用。また、監督、コーチ、審判員などの役員スタッフがそろえば、ひとつの登録チームから、複数チーム出場することができる。ただし、地区予選に出場する際に地区予選参加費とは別に「JFAフットサル大会登録金」が必要。1チーム参加につき2000円を地区大会事務局に納付すること。

※チーム→地区事務局→栃木県少年サッカー連盟競技運営委員長→栃木県協会→JFA の流れで納付

(2) フットサルチームの場合

4種フットサルチームとして登録したチームで出場できる。また、監督、コーチ、審判員などの役員スタッフがそろえば、ひとつの登録チームから、複数チーム出場することができる。

(3) ひとつの登録チームから複数チームが出場可能なため、チーム役員については以下を参照すること。

監督…出場するそれぞれのチームで別の監督が必要。D級以上のライセンスが必要。

コーチ…出場するそれぞれのチームで別のコーチが必要。1チーム2名以内。D級以上のライセンスが必要。

審判員…出場するそれぞれのチームで別の審判員が必要。1チーム6名以内。フットサル審判員の資格が必要。

◎すべての場合において、監督、コーチ、審判員に関しては、①地区予選→県大会、②県大会→全国大会のタイミングで新たに登録することができる。

ただし、選手に関しては地区予選から全国大会まで、複数のチームから参加することはできない。

3 登録手続きについて

上記の参加資格を確認し、「フットサル新規チーム登録」が必要である場合は、県協会ホームページ→「チーム/選手登録」→「種別登録案内」→「フットサル」→「登録案内」を参照して登録を進めること。「大会ごとの登録」ではなく、年度当初にチーム登録をして、その中から大会に参加する、というようにサッカーと同じ扱いになる。詳しくは県協会HP登録案内で確認すること。

4 その他

- (1) 地区大会や県大会に参加するための参加申込書・参加料は、各地区予選・県大会の要項にしたがうこと。
- (2) 他のサッカー大会同様、移籍、追加した選手が大会に参加できるかどうかは、県大会、地区大会それぞれの大会要項を確認すること。

5 問い合わせ

- ① バーモントカップの参加のしかたについての問い合わせ
…地区理事を通して県少年サッカー連盟競技運営委員長
- ②登録について
…栃木県サッカー協会

第50回栃木県U-10サッカー選手権大会 大会要項

- 1 目的 本大会はサッカー競技を通して心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく、強く、そして創造力豊かな人間をつくることを目的とする。
- 2 主催 (公社) 栃木県サッカー協会 下野新聞社 栃木放送
- 3 主管 栃木県少年サッカー連盟
- 4 協賛 (一社) 栃木県トラック協会 元気寿司(株) ゼビオ (株)丸和住宅
- 5 後援 栃木県教育委員会 栃木県内市町サッカー協会
- 6 期日 令和3年10月16日(土)・17日(日)・23日(土) 予備日:24日(日)
- 7 会場 県内各地区のグラウンド
- 8 資格

(1) 団体	①大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体
(2) チーム	①正式に登録された監督・選手と大会登録のコーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。ただし、この大会のみの監督も認める。 ②本大会に上記1団体から2チーム以上が参加する場合は、1チーム目は①の条件を満たすものとし、2チーム目以降は正式に登録された選手と大会登録の監督・コーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。また、選手・監督・コーチ・帯同審判員は、チーム別に登録されていること。
(3) 選手	①上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。 ②4年生以下の選手であること。 ③追加登録選手は、本連盟の定める正規の手続きで追加登録を完了したもの。 ④移籍選手は、本連盟の定める正規の手続きで移籍したもの。
(4) 帯同審判員	①帯同審判員は6名以内。地区理事の承認を受けている審判員であること。 ②同時に2名、審判を担当できるようにすること。
(5) エキップ	①試合当日にユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを有すること。

9 チームの構成人数と条件

チーム編成は、監督1名・コーチ2名・選手8名以上20名以内とする。

- (1)大会に参加する選手はスポーツ安全保険に必ず加入していること。
- (2)大会における選手の傷害等の補償はスポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。
- (3)大会に参加する選手は必ず保護者の承諾を得ていること。
- (4)監督は必ずD級以上のライセンスを取得していること。コーチについてはこの限りではない。

10 競技規則 大会実施年度公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。但し、以下の項目については特に少年用として大会規定に定める。

- (1)競技人数 8人制
- (2)競技時間 20分(前・後半10分:インターバル3分)とする。
但し、トーナメント戦において勝敗の決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。決勝戦において勝敗が決しない場合は、6分の延長(前・後半3分)を行い、なお決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。
- (3)競技場
 - ・芝、クレー(土)のグラウンドを使用する。 ・長方形で68m×50mを原則とする。
 - ・ペナルティーエリア 12m ・ゴールエリア 4m
 - ・センターサークル 半径7m ・ペナルティーマーク 8m
- (4)ゴール 5m×2.15mの少年用ゴール
- (5)使用球 4号球(公認球)
- (6)キックオフからのゴールインは得点と認めず、相手のゴールキックで再開する。
- (7)フリーキック、コーナーキックのとき、相手選手は7m離れる。
- (8)選手交代は、試合前に登録した12名までの自由な交代を適用する。
- (9)反則により警告が2回累積及び退場した選手・監督・コーチは、次の1試合出場停止。なお選手が退場した場合は、交代選手の中から補充を認める。

(10) 選手の用具

- ・本大会に登録した正・副2組のユニフォームを試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ・ユニフォームの正副の2色については、明確に異なる色とする。
- ・主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとその試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ピブス等は不可。
- ・ソックステープ等の色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・特別な場合において、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良い。

11 競技方法

(1) リーグ戦方式 リーグ戦の順位決定手順

- ①勝ち点（勝ち3、分け1、負け0） ②得失点差 ③総得点
④当該チーム同士の勝敗 ⑤PK（3人）

(2) リーグ戦を勝ち上がったチームがトーナメント戦に進出。

(3) リーグ戦では、原則同一地区は当たらない。

12 表彰

優勝	表彰状、トロフィー、楯、メダル、協賛社副賞
準優勝	表彰状、トロフィー、楯、メダル、協賛社副賞
3位(2チーム)	表彰状、トロフィー、楯、メダル、協賛社副賞
敢闘賞(4チーム)	表彰状、トロフィー
優勝監督賞	表彰状、記念品

13 参加申し込み 令和3年9月7日（火）から11日（土）まで

JFA登録サイト「KICKOFF」にて行う。

14 参加料 9/18（土）から24（金）に大会参加費15,000円を銀行振り込みにて納入

15 抽選会

下記のとおり online 抽選会を行う。

(1) 期日 令和3年9月18日（土）～

(2) 大会関係詳細については抽選会前に各チームにメールにて配付。不明な点は抽選会までに地区理事まで問い合わせる。

16 表彰式

(1) 期日 令和3年10月23日（土） 決勝戦終了後

(2) 会場 下野市大松山運動公園陸上競技場（予定）

17 確認事項

(1) 参加申込の留意事項。

- ・チーム情報（連絡先、指導者、参加選手、ユニフォーム等）を正しく登録すること。参加申込終了指定日以後は変更を認めない。

(2) 各チームの監督は「監督証」「ライセンス証」を首から下げる形で携帯すること。

(3) 以下に該当するチームは不戦敗（没収試合）とする。

- ・色の異なる正副2着のユニフォームを用意できない場合
- ・試合開始時、選手6名未満及び棄権の場合
- ・試合開始時刻に30分以上遅れた場合

※リーグ戦において、いずれの試合でも不戦敗になったチームはリーグ戦を勝ち上がる権利を失う。

(4) 大会当日第1試合開始40分前に、各会場で監督打ち合わせを行う。

(5) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

大会規律委員会の委員長は栃木県少年サッカー連盟規律委員長とし、委員については委員長が決定する。本実施要項の記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

JFA 第45回全日本U-12サッカー選手権大会 栃木県大会要項

- 1 目的 日本の子供たちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことのできるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ、生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。
- 2 主催 (公財)日本サッカー協会 (公財)日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
読売新聞社 (公社) 栃木県サッカー協会
- 3 主管 栃木県少年サッカー連盟
- 4 特別協賛 (YKK) 予定
- 5 協賛 (花王 日本マクドナルド 日清オイリオグループ ゼビオ カバヤ食品) 予定
- 6 開催協力 モルテン
- 7 後援 日本テレビ放送網 報知新聞社 栃木県教育委員会 栃木県内市町サッカー協会
- 8 期日 令和3年10月31日(日)・11月3日(水祝)・7日(日) 予備日:6日(土)
- 9 会場 県内各地区のグラウンド
- 10 資格

(1) 団体	①大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体
(2) チーム	①正式に登録された監督・選手と大会登録のコーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。 ②本大会に上記1団体から2チーム以上が参加する場合は、1チーム目は①の条件を満たすものとし、2チーム目以降は正式に登録された選手と大会登録の監督・コーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。また、選手・監督・コーチ・帯同審判員は、チーム別に登録されていること。
(3) 選手	①上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。 ②追加登録選手は、本連盟の定める正規の手続きで追加登録を完了したもの。 ③移籍選手は、本連盟の定める正規の手続きで移籍したもの。
(4) 帯同審判員	①帯同審判員は6名以内。地区理事の承認を受けている審判員であること。 ②同時に2名、審判を担当できるようにすること。
(5) エキファム	①試合当日にユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを有すること。

- 11 参加チーム
後期県トップリーグ戦1部・2部に参加したチーム、及び、各地区の上位チーム合わせて64チーム。
県トップリーグ(16) 北那須地区(7) 塩谷・南那須地区(5) 宇河地区(12)
上都賀地区(4) 芳賀地区(4) 下都賀地区(10) 両毛地区(6)
- 12 チームの構成人数と条件
チーム構成は、監督1名・コーチ2名以内・選手8名以上20名以内とする
(但し、全日本U-12サッカー選手権大会決勝大会は引率者2名・選手16名以内)
(1)大会に参加する選手は、スポーツ安全保険に必ず加入していること。
(2)大会における選手の傷害等の補償は、スポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。
(3)大会に参加する選手は必ず保護者の承諾を得ていること。
(4)D級以上のライセンスを取得している監督及びコーチのみ、ベンチ入りを認める。
- 13 競技規則 大会実施年度公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。
但し、以下の項目については特に少年用として大会規定に定める。
(1)競技人数 8人制
(2)競技時間 40分(前・後半20分)とする。インターバル5分とする。
勝敗が決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。ただし、決勝戦において勝敗が決しない場合は、10分の延長(前・後半5分)を行い、なお決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。
(3)競技場
・芝、クレー(土)のグラウンドを使用する。 ・長方形で68m×50mを原則とする。
・ペナルティーエリア 12m ・ゴールエリア 4m
・センターサークル 半径7m ・ペナルティーマーク 8m
(4)ゴール 5m×2、15mの少年用ゴール

- (5) 使用球 4号球（公認球）
- (6) キックオフからのゴールインは得点と認めず、相手のゴールキックで再開する。
- (7) フリーキック、コーナーキックのとき、相手選手は7m離れる。
- (8) 選手交代は試合前に登録した12名までの自由な交代を適用する。
- (9) 反則により警告が2回累積及び退場した選手・監督・コーチは、次の1試合出場停止。なお選手が退場した場合は、交代選手の中から補充を認める。地区最終戦の退場は持ち越すが、警告の累積は持ち越さない。

(10) 選手の用具

- ・本大会に登録した正・副2組のユニフォームを試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ・ユニフォームの正副の2色については、明確に異なる色とする。
- ・主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとその試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ピブス等は不可。
- ・ソックステープ等の色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・特別な場合において、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良い。

14 競技方法

- (1) トーナメント戦
- (2) 後期県トップリーグ戦1部・2部に参加した16チームをシードする。
- (3) 会場担当チームをシードする。

15 表彰	優勝	表彰状、トロフィー、優勝旗、優勝カップ、メダル、協賛社副賞
	準優勝	表彰状、カップ、メダル、協賛社副賞
	3位(2チーム)	表彰状、カップ、メダル
	努力賞	表彰状、トロフィー
	優秀選手(16名以内)	表彰状、メダル
	優勝監督賞	表彰状、記念品

16 代表権及び推薦大会

- (1) 決勝大会への出場権は栃木県大会で優勝したチーム・選手を推薦する。決勝大会への登録選手数が16名に満たない場合は、同一チーム内の選手から補充することができる。
- (2) 栃木県大会準優勝チーム以下上位チームを、CHALLENGE CUP U-12に推薦予定。
(2019年は4チーム出場)

- 17 参加申し込み 令和3年10月5日(火)～10月9日(土)まで
JFA登録サイト「KICKOFF」にて行う。

- 18 参加料 10/17(日)から23(土)に大会参加費15,000円を銀行振り込みにて納入

19 抽選会

- (1) 期日 令和3年10月17日(日)
- (2) 会場 宇都宮市(予定)
※各チーム監督は出席せず、各地区代表者出席のもと、代理抽選を行う。Online中継は行わない。
- (3) 大会関係詳細等については抽選会前に各チームにメール等で配付。不明な点は地区理事まで。

20 表彰式

- (1) 期日 令和3年11月7日(日) 決勝戦終了後
- (2) 会場 さくらスタジアム(予定)

21 確認事項

- (1) 参加申込の留意事項。
 - ・チーム情報(連絡先、指導者、参加選手、ユニフォーム等)を正しく登録すること。参加申込終了指定日以後は変更を認めない。
- (2) 各チームの監督は「監督証」「ライセンス証」、コーチは「ライセンス証」を首から下げる形で携帯すること。
- (3) 以下に該当するチームは不戦敗(0-3の没収試合)とする。
 - ・色の異なる正副2着のユニフォームを用意できない場合
 - ・試合開始時、選手8名未満及び棄権の場合
 - ・試合開始時刻に30分以上遅れた場合
- (4) 大会当日第1試合開始40分前に、各会場で監督打ち合わせを行う。
- (5) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。大会規律委員会の委員長は栃木県少年サッカー連盟規律委員長とし、委員については委員長が決定する。本実施要項の記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

第39回栃木県U-11サッカー大会 JA全農杯の部 要項

- 1 目的 本大会はサッカー競技を通して心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく、強く、そして創造力豊かな人間をつくることを目的とする。
- 2 主催 (公社) 栃木県サッカー協会 下野新聞社
- 3 主管 栃木県少年サッカー連盟
- 4 協賛 JA全農とちぎ (株)丸和住宅
- 5 後援 栃木県教育委員会 栃木県内市町サッカー協会
- 6 期日 令和3年12月19日(日)・令和4年1月8日(土)・1月15日(土)
予備日：1月10日(月祝)
- 7 会場 県内各地区のグラウンド
- 8 資格

(1) 団体	①大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体
(2) チーム	①正式に登録された監督・選手と大会登録のコーチで構成されたチームとする。 ②本大会(「JA全農杯の部」と「U-11大会の部」は同一大会と見なす)に上記1団体から2チーム以上が参加する場合は、1チーム目は①の条件を満たすものとし、2チーム目以降は正式に登録された選手と大会登録の監督・コーチで構成されたチームとする。また、監督・コーチは、チーム別に登録されていること。
(3) 選手	①上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。 ②5年生以下の選手であること。 ③追加登録選手は、本連盟の定める正規の手続きで追加登録を完了したもの。 ④移籍選手は、本連盟の定める正規の手続きで移籍したもの。
(4) 帯同審判員	①帯同審判員の登録の必要はない。 ※すべての試合、連盟派遣の審判員が審判を行う。
(5) エキップ	①試合当日にユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを有すること。

9 チームの構成人数と条件

チーム構成は、監督1名・コーチ2名以内・選手16名以上24名以内とする

- (1)大会に参加する選手は、スポーツ安全保険に必ず加入していること。
 - (2)大会における選手の傷害等の補償は、スポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。
 - (3)大会に参加する選手は必ず保護者の承諾を得ていること。
 - (4)D級以上のライセンスを取得している監督及びコーチのみ、ベンチ入りを認める。
- 10 競技規則 大会実施年度公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。
但し、以下の項目については特に少年用として大会規定に定める。

(1)競技人数 8人制

- ・試合ごとの人数は16名。ベンチには交代要員8名と試合に出ない大会登録選手全員が入ることができる。
- ・交替要員以外の選手は、ベンチ入りの選手とは異なる色のピブスを着用すること。
- ・第1ピリオドと第2ピリオド間では選手を総替えする。第3ピリオドは交代自由とする。
- ・負傷者が出た場合、退場者が出た場合は選手を補充し常に8人でプレーする。
- ・同一選手の出場は2ピリオドまでとし、3ピリオド全てに出場することはできない。
- ・延長戦については前後半同一選手の出場ができる。

(2)競技時間

- ・36分(12分×3ピリオド)とする。
- ・第1、第2ピリオド間は競技者総入れ替えに要する時間のみ。
- ・第2、第3ピリオド間は5分としコイントスの時間も含む。
- ・第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、6分程度が経過したところでサイドを変える。
- ・トーナメント戦において勝敗が決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。ただし準決勝戦・決勝戦において勝敗が決しない場合は6分(前・後半3分)の延長を行い、なお決しない場合は、PK方式(3人)とする。

(3)競技場

- ・芝、クレー(土)のグラウンドを使用する。
- ・長方形で68m×50mを原則とする。
- ・ペナルティーエリア 12m
- ・ゴールエリア 4m
- ・センターサークル 半径7m
- ・ペナルティーマーク 8m

(4)ゴール 5m×2.15mの少年用ゴール

(5)使用球 4号球(公認球)

- (6)キックオフからのゴールインは得点と認めず、相手のゴールキックで再開する。
- (7)フリーキック、コーナーキックのとき、相手選手は7m離れる。
- (8)反則により警告が2回累積及び退場した選手・監督・コーチは、次の1試合出場停止。なお選手が退場した場合は、交代選手の中から補充を認める。地区最終戦の退場は持ち越すが、警告の累積は持ち越さない。

(9)選手の用具

- ・本大会に登録した正・副2組のユニフォームを試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ・ユニフォームの正副の2色については、明確に異なる色とする。
- ・主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとその試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ピブス等は不可。
- ・ソックステープ等の色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・特別な場合において、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良い。

11 競技方法

(1)リーグ戦方式 リーグ戦の順位決定手順

- ①勝ち点（勝ち3、分け1、負け0） ②得失点差 ③総得点
- ④当該チーム同士の勝敗 ⑤PK（3人）

(2)リーグ戦で勝ち上がったチームによるトーナメント戦方式

(3)1次リーグでは、各地区の優勝チームをシードする。また、原則同一地区は当たらない。

12 表彰

優勝	表彰状、カップ、優勝旗、楯、メダル
準優勝	表彰状、カップ、楯、メダル
3位(2チーム)	表彰状、カップ、楯、メダル
優秀選手(16名以内)	表彰状、メダル
優勝監督賞	表彰状、記念品

13 代表権

優勝、準優勝の2チームを、「JA全農杯全国小学生選抜サッカーIN関東」へ推薦する。

14 参加申し込み 令和3年11月23日(火)から11月27日(土)まで
JFA登録サイト「KICKOFF」にて行う。

15 参加料 12/4(土)から10(金)に大会参加費15,000円を銀行振り込みにて納入

16 抽選会

下記のとおり online 抽選会を行う。

- (1)期日 令和3年12月4日(土)
- (2)大会関係詳細等については抽選会前に各チームにメール等で配付。不明な点は地区理事まで。

17 表彰式

- (1)期日 令和4年1月15日(土) 決勝戦終了後
- (2)会場 とちぎフットボールセンター(予定)

18 確認事項

(1)参加申込の留意事項。

- ・チーム情報(連絡先、指導者、参加選手、ユニフォーム等)を正しく登録すること。参加申込終了指定日以後は変更を認めない。

(2)各チームの監督は「監督証」「ライセンス証」、コーチは「ライセンス証」を首から下げる形で携帯すること。

(3)以下に該当するチームは不戦敗(0-3の没収試合)とする。

- ・色の異なる正副2着のユニフォームを用意できない場合
- ・試合開始時、選手が16名未満及び棄権の場合
- ・試合開始時刻に30分以上遅れた場合

※リーグ戦において、いずれの試合でも不戦敗になったチームはリーグ戦を勝ち上がる権利を失う。

(4)大会当日第1試合開始40分前に、各会場で監督打ち合わせを行う。

(5)本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

大会規律委員会の委員長は栃木県少年サッカー連盟規律委員長とし、委員については委員長が決定する。本実施要項の記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

第39回栃木県U-11サッカー大会

U-11大会の部 要項

- 1 目的 本大会はサッカー競技を通して心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく、強く、そして創造力豊かな人間をつくることを目的とする。
- 2 主催 (公社) 栃木県サッカー協会 下野新聞社
- 3 主管 栃木県少年サッカー連盟
- 4 協賛 JA 全農とちぎ (株)丸和住宅
- 5 後援 栃木県教育委員会 栃木県内市町サッカー協会
- 6 期日 令和3年12月19日(日)・令和4年1月8日(土)・15日(土)
予備日：1月10日(日)
- 7 会場 県内各地区のグラウンド
- 8 資格

(1) 団体	①大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体
(2) チーム	①正式に登録された監督・選手と大会登録のコーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。 ②本大会（JA全農杯の部とU-11大会の部は同一大会と見なす）に上記1団体から2チーム以上が参加する場合は、1チーム目は①の条件を満たすものとし、2チーム目以降は正式に登録された選手と大会登録の監督・コーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。また、監督・コーチ・帯同審判員は、チーム別に登録されていること。
(3) 選手	①上記団体（チーム）に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。 ②5年生以下の選手であること。 ③追加登録選手は、本連盟の定める正規の手続きで追加登録を完了したもの。 ④移籍選手は、本連盟の定める正規の手続きで移籍したもの。
(4) 帯同審判員	①帯同審判員は6名以内。地区理事の承認を受けている審判員であること。 ②同時に2名、審判を担当できるようにすること。
(5) エキップ	①試合当日にユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを有すること。

- 9 参加チーム 各地区の予選を勝ち抜いた48チーム
北那須地区(7) 南那須・塩谷地区(5) 宇河地区(12) 上都賀地区(4)
芳賀地区(4) 下都賀地区(10) 両毛地区(6)

10 チームの構成人数と条件

チーム構成は、監督1名・コーチ2名以内・選手8名以上20名以内とする

- (1)大会に参加する選手は、スポーツ安全保険に必ず加入していること。
- (2)大会における選手の傷害等の補償は、スポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。
- (3)大会に参加する選手は必ず保護者の承諾を得ていること。
- (4)D級以上のライセンスを取得している監督及びコーチのみ、ベンチ入りを認める。

- 11 競技規則 大会実施年度公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。
但し、以下の項目については特に少年用として大会規定に定める。

- (1)競技人数 8人制
- (2)競技時間

リーグ戦においては、30分(前・後半15分)とする。インターバル5分とする。
トーナメント戦においては、40分(前・後半20分)とする。インターバル5分とする。
トーナメント戦において勝敗が決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。ただし、決勝戦において勝敗が決しない場合は、10分(前・後半5分)の延長戦を行い、なお決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。

(3)競技場

- ・芝、クレー(土)のグラウンドを使用する。
- ・ペナルティーエリア 12m
- ・センターサークル 半径7m
- ・長方形で68m×50mを原則とする。
- ・ゴールエリア 4m
- ・ペナルティーマーク 8m

- (4)ゴール 5m×2.15mの少年用ゴール
- (5)使用球 4号球(公認球)

- (6)キックオフからのゴールインは得点と認めず、相手のゴールキックで再開する。
- (7)フリーキック、コーナーキックのとき、相手選手は7m離れる。
- (8)選手交代は試合前に登録した12名までの自由な交代を適用する。
- (9)反則により警告が2回累積及び退場した選手・監督・コーチは、次の1試合出場停止。なお選手が退場した場合は、交代選手の中から補充を認める。地区最終戦の退場は持ち越すが、警告の累積は持ち越さない。

(10)選手の用具

- ・本大会に登録した正・副2組のユニフォームを試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ・ユニフォームの正副の2色については、明確に異なる色とする。
- ・主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとその試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ピブス等は不可。
- ・ソックステープ等の色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・特別な場合において、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良い。

12 競技方法

(1)リーグ戦方式 リーグ戦の順位決定手順

- ①勝ち点(勝ち3、分け1、負け0) ②得失点差 ③総得点
- ④当該チーム同士の勝敗 ⑤PK(3人)

(2)リーグ戦で勝ち上がったチームによるトーナメント戦方式

(3)1次リーグでは、各地区の優勝チームをシードする。原則同一地区は当たらない。

13 表彰

優勝	表彰状、楯、メダル
準優勝	表彰状、楯、メダル
3位(2チーム)	表彰状、楯
優秀選手(16名以内)	表彰状、メダル
優勝監督賞	表彰状、記念品

14 参加申し込み 令和3年11月23日(火)から11月27日(土)まで
JFA登録サイト「KICKOFF」にて行う。

15 参加料 12/4(土)から10(金)に大会参加費15,000円を銀行振り込みにて納入

16 抽選会

下記のとおりonline抽選会を行う。

- (1)期日 令和3年12月4日(土)
- (2)大会関係詳細等については抽選会前に各チームにメール等で配付。不明な点は地区理事まで。

17 表彰式

- (1)期日 令和4年1月15日(土) 決勝戦終了後
- (2)会場 ヴェルフェドリームフィールド(予定)

18 確認事項

(1)参加申込の留意事項。

- ・チーム情報(連絡先、指導者、参加選手、ユニフォーム等)を正しく登録すること。参加申込終了指定日以後は変更を認めない。
- (2)各チームの監督は「監督証」「ライセンス証」、コーチは「ライセンス証」を首から下げる形で携帯すること。
- (3)以下に該当するチームは不戦敗(0-3の没収試合)とする。
 - ・色の異なる正副2着のユニフォームを用意できない場合
 - ・試合開始時、選手6名未満及び棄権の場合
 - ・試合開始時刻に30分以上遅れた場合

※リーグ戦において、いずれの試合でも不戦敗になったチームはリーグ戦を勝ち上がる権利を失う。

(4)大会当日第1試合開始40分前に、各会場で監督打ち合わせを行う。

(5)本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

大会規律委員会の委員長は栃木県少年サッカー連盟規律委員長とし、委員については委員長が決定する。本実施要項の記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

第50回栃木県U-12サッカー選手権大会 大会要項

- 1 目的 本大会はサッカー競技を通して心身を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく、強く、そして創造力豊かな人間をつくることを目的とする。
- 2 主催 (公社) 栃木県サッカー協会 下野新聞社 栃木放送
- 3 主管 栃木県少年サッカー連盟
- 4 協賛 (一社) 栃木県トラック協会 元気寿司(株) ゼビオ (株)丸和住宅
- 5 後援 栃木県教育委員会 栃木県内市町サッカー協会
- 6 期日 令和4年1月29日(土)開会式(予定)・2月6日(日)・11日(金祝)
13日(日)・23日(水祝) 予備日:12日(土)・19日(土)
- 7 会場 県内各地区のグラウンド
- 8 資格

(1) 団体	①大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会第4種に加盟登録した団体
(2) チーム	①正式に登録された監督・選手と大会登録のコーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。ただし、この大会のみの監督も認める。 ②本大会に上記1団体から2チーム以上が参加する場合は、1チーム目は①の条件を満たすものとし、2チーム目以降は正式に登録された選手と大会登録の監督・コーチ・帯同審判員で構成されたチームとする。また、選手・監督・コーチ・帯同審判員は、チーム別に登録されていること。
(3) 選手	①上記団体(チーム)に所属する選手であり、公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を有するもの。 ②追加登録選手は、本連盟の定める正規の手続きで追加登録を完了したもの。 ③移籍選手は、本連盟の定める正規の手続きで移籍したもの。
(4) 帯同審判員	①帯同審判員は6名以内。地区理事の承認を受けている審判員であること。 ②同時に2名、審判を担当できるようにすること。
(5) エキゾーム	①試合当日にユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に、副として正と異なる色のユニフォームを有すること。

9 チームの構成人数と条件

チーム編成は、監督1名・コーチ2名・選手8名以上20名以内とする。

- (1)大会に参加する選手はスポーツ安全保険に必ず加入していること。
- (2)大会における選手の傷害等の補償はスポーツ安全保険の範囲内のみで、主催者は一切負わないものとする。
- (3)大会に参加する選手は必ず保護者の承諾を得ていること。
- (4)監督は必ずD級以上のライセンスを取得していること。コーチについてはこの限りではない。

10 競技規則 大会実施年度公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。但し、以下の項目については特に少年用として大会規定に定める。

- (1)競技人数 8人制
- (2)競技時間 40分(前・後半20分)とする。インターバル5分とする。
勝敗が決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。
決勝戦において勝敗が決しない場合は、10分の延長(前・後半5分)を行い、なお決しない場合は、PK方式(3人)により決定する。
※リーグ戦を実施する場合には、30分(前・後半15分)とする。インターバル5分とする。
- (3)競技場
 - ・芝、クレー(土)のグラウンドを使用する。 ・長方形で68m×50mを原則とする。
 - ・ペナルティーエリア 12m ・ゴールエリア 4m
 - ・センターサークル 半径7m ・ペナルティーマーク 8m
- (4)ゴール 5m×2.15mの少年用ゴール
- (5)使用球 4号球(公認球)
- (6)キックオフからのゴールインは得点と認めず、相手のゴールキックで再開する。
- (7)フリーキック、コーナーキックのとき、相手選手は7m離れる。
- (8)選手交代は、試合前に登録した12名までの自由な交代を適用する。
- (9)反則により警告が2回累積及び退場した選手・監督・コーチは、次の1試合出場停止。なお選手が退場した場合は、交代選手の中から補充を認める。

(10) 選手の用具

- ・本大会に登録した正・副2組のユニフォームを試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- ・ユニフォームの正副の2色については、明確に異なる色とする。
- ・主審は、対戦するユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとその試合において着用するユニフォームを決定する。
- ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ピブス等は不可。
- ・ソックステープ等の色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・アンダーシャツ、アンダーショーツ、タイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
- ・特別な場合において、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良い。

11 競技方法

(1) トーナメント戦（出場チーム数により、1次リーグ開催の場合あり）

※リーグ戦の順位決定手順

- ①勝ち点（勝ち3、分け1、負け0） ②得失点差 ③総得点
④当該チーム同士の勝敗 ⑤PK（3人）

(2) 会場担当チームをシードする。

12 表彰	優勝	表彰状、カップ、優勝旗、楯、メダル、協賛社副賞
	準優勝	表彰状、カップ、楯、メダル、協賛社副賞
	3位(2チーム)	表彰状、カップ、楯、メダル、協賛社副賞
	敢闘賞(4チーム)	表彰状、トロフィー、楯、協賛社副賞
	優秀選手(16名以内)	表彰状、メダル
	優勝監督賞	表彰状、記念品

13 参加申し込み 令和3年12月21日（火）から令和3年12月28日（火）まで
JFA登録サイト「KICKOFF」にて行う。

14 参加料 1/8（土）から14（金）に大会参加費15,000円を銀行振り込みにて納入

15 抽選会

下記のとおり online 抽選会を行う。

(1) 期日 令和4年1月8日（土）

(2) 大会関係詳細等については抽選会前に各チームにメール等で配付。不明な点は地区理事まで。

16 開会式（予定）

(1) 期日 令和4年1月29日（土）

(2) 会場 栃木県総合運動公園陸上競技場（予定）

17 表彰式

(1) 期日 令和4年2月23日（水祝） 決勝戦終了後

(2) 会場 栃木県グリーンスタジアム（予定）

18 確認事項

(1) 参加申込の留意事項。

- ・チーム情報（連絡先、指導者、参加選手、ユニフォーム等）を正しく登録すること。参加申込終了指定日以後は変更を認めない。

(2) 各チームの監督は「監督証」「ライセンス証」を首から下げる形で携帯すること。

(3) 以下に該当するチームは不戦敗（没収試合）とする。

- ・色の異なる正副2着のユニフォームを用意できない場合
- ・試合開始時、選手6名未満及び棄権の場合
- ・試合開始時刻に30分以上遅れた場合

※リーグ戦において、いずれの試合でも不戦敗になったチームはリーグ戦を勝ち上がる権利を失う。

(4) 大会当日第1試合開始40分前に、各会場で監督打ち合わせを行う。

(5) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

大会規律委員会の委員長は栃木県少年サッカー連盟規律委員長とし、委員については委員長が決定する。本実施要項の記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会にて決定する。

栃木県少年サッカー大会 競技運営上の注意

栃木県少年サッカー連盟競技運営委員会

1 県大会参加手続き（大会参加申込）

- (1) 「kickoff」にて、県大会の参加申込手続きを行う。
 - ① 事前に、県大会で審判を行う予定のある審判員、ベンチ入りする予定の指導者全員、「kickoff」のチーム情報に追加しておく。年度当初のチーム登録時に資格保持者を全員登録しておくことを推奨。新規資格取得者は随時追加登録しておくこと。スタッフ（追加・変更）・選手（移籍・追加）とも大会参加申込開始日の前日までにkickoffチーム情報に全ての登録が完了していること。※土日祝日等は県協会の登録事務がストップするため、余裕を持ってチーム情報を整理しておくこと。
 - ② 県大会参加チームは「kickoff」上の大会参加申込ページから、決められた期日内（システム上で手続きが可能になった時点で事務局より期日を連絡）に「チーム情報」「スタッフ情報」「選手情報」の登録を行い、大会事務局の承認を受ける。
 - ③ 大会に登録できるスタッフは、「監督」（kickoffチーム情報の監督情報を必ず使用する）1名、「コーチ」2名以内、「帯同審判」6名以内の合計9名以内とする。
 - ④ 「栃木県U-12選手権」「栃木県U-10選手権」また「大会に複数チーム参加する場合」のみ、「kickoff」のチーム情報に「監督」として登録していない、大会のみの監督を認める。※その場合「その他スタッフ」から「監督」を選択し、監督名を入力することで大会に登録。
 - ⑤ 「栃木県U-12選手権」「栃木県U-10選手権」のみ、指導者資格を持たないコーチの大会登録を認める。※「その他スタッフ」から「コーチ」を選択し、コーチ名を入力することで大会に登録。
 - ⑥ フットサル大会の審判員については「その他スタッフ」から、「帯同審判」を選択し、フットサル審判員資格保持者を登録すること。※システムの都合上、kickoffチーム情報の「帯同審判」を使用すると「サッカー審判員番号」が登録されてしまうため。
 - ⑦ 「その他スタッフ」から監督、コーチ、審判員の登録は認めない。ただし④⑤⑥の場合を除く。
- (2) 全チーム手続き完了後「kickoff」にて登録した情報をもとに、大会事務局が各チームの「メンバー提出用紙」を作成し、各チームへ配付する。また、事務局にてプログラムに掲載する。
- (3) 各チームは(2)で配付された「メンバー提出用紙」を必要数分コピーし、大会にて使用する。
- (4) 大会参加申込ページから「大会参加申込書」をカラーでプリントアウトし、大会会場に持参する。

2 会場責任者

- (1) 1会場に2名(以上)の会場責任者を置き、次の業務を行う。
 - ① 会場の統括・管理
 - ア 実際の会場設営は、会場提供チームまたは会場担当地区役員が行う。
 - イ 駐車場の案内・誘導は会場提供チームまたは会場担当地区役員が行う。
 - ② 監督打ち合わせの実施
 - ③ 大会に関する書類の記入と送付
 - ア 試合結果報告書兼審判報告書…報告・送付
 - イ 重要事項報告書（記載があった場合のみ）…報告・送付
 - ウ 警告・退場者報告書（記載がなくても「該当者無し」と記入）…報告・送付
 - エ サッカーグラフ戦評原稿用紙（※栃木県U-12・栃木県U-10選手権大会のみ）…送付
 - ④ 「大会参加申込書」の管理（監督打ち合わせ時に預かり、チーム全試合終了後返却）
 - ⑤ コートの管理・ライン引き直し
 - ⑥ 不測・緊急事態の対応
- (2) 栃木県大会の1回戦（事情によっては4回戦まで）の会場責任者は原則として、会場シードを受けたチームの関係者が行う。ただし、連盟役員が割り振られたときはその限りではない。

3 監督打ち合わせ

- (1) 第1試合開始40分前に会場担当者が監督を招集して実施
- (2) 参加チーム・監督証の確認、「大会参加申込書」の回収（試合終了後返却）
- (3) 要項、試合日程の確認
 - ① メンバー提出用紙の提出 ※大会事務局からチームに配付された「メンバー提出用紙」
 - ア 毎試合本部用1部、審判用1部を、原則試合開始30分前までに提出する。
 - イ 先発欄に、先発選手に○、ベンチ入りしない選手に×を付ける。
 - ② ベンチに入れる人数や交代人数の確認
 - ア チーム関係者3名（監督1名・コーチ2名）
 - イ 交代要員12名 自由な交代とする（大会要項に従う）

③ 監督は「監督証」「指導者ライセンス」、コーチは「指導者ライセンス」を紙ベースで常に首から下げる形で携帯すること。電子データは認めない。

※U-12栃木県選手権、U-10栃木県選手権については、監督は「指導者ライセンス」を紙ベースで常に首から下げる形で携帯すること。電子データは認めない。コーチはライセンス証等を携帯する必要はない。

(4) 会場使用上の注意事項の伝達

4 審判打ち合わせ

(1) 審判団内での審判員証（紙ベースでの提示を基本とするが、電子データも認める）を提示し、プログラムにて所属チームの確認を行う。

(2) 前の試合のハーフタイムに、メンバー提出用紙の確認及び打ち合わせを実施する。

(3) 審判報告書は主審がすべて記入する。

5 ユニホームの決定（パンツ・ソックスを含む）

(1) ユニホームの類似により変更の必要を主審が認めた場合、主審と両チームで話し合いをする。

(2) 話し合いで決まらない場合は、主審のコイントスにより決定する。各チームとも必ず正副2着のユニホームを競技場に携行する。GKのみの変更を求める場合もある。

6 競技者の交代

(1) 交代は、日本サッカー協会競技規則または各大会規定に従う。第4の審判員が管理する。

(2) 入退場は、交代ゾーンのところからのみできる。但し、負傷退場の場合はできるだけ近いところからピッチの外に出てよい。

7 競技者への指示

(1) 試合中の競技者への指示は、チームベンチに限って許される。ベンチを離れての指示は禁止されている。

(2) ベンチからの指示は、その都度1人のみとする。

(3) チーム関係者のメガホン使用は認められない。

(4) ベンチには監督1名・コーチ2名及び交代選手のみが入れる。応援団などについては、ベンチから離れたところで、ピッチから離れた場所となるようにする。

8 警告・退場 ※「フットサル大会」においては、フットサル競技規則を参照

(1) 審判員は競技規則にのっとり試合を適正に運営する。警告・退場に値する内容の行為をする選手・監督・コーチについては、正しく罰することが必要である。

① 同一大会における警告及び退場は累積される。

② 1試合内に2回警告を受けた選手・監督・コーチは、当該試合は退場となり、次の1試合はベンチ入りすることができない。

③ 第1試合に1回、第2試合に1回警告を受けた選手・監督・コーチは、次の1試合はベンチ入りすることができない。

④ 退場処分を受けた選手・監督・コーチは、次の1試合はベンチ入りすることができない。

※②③④について、「フットサル大会」においては、フットサル競技規則を参照

(2) 上記の(1)の事態が起きた場合は、重要事項報告書に詳細を記入して報告する。

9 選手・監督・コーチの退場（警告の累積を除く）に関する事及び試合の妨げとなる事故や状況については重要事項として詳細に報告する。

※「フットサル大会」においては、フットサル競技規則を参照

10 その他

(1) 参加チームは大会運営の一員としての自覚をもち良識ある態度で大会に臨む。

① 会場の所在地・駐車場等の下調べを十分に行うこと。

② 他の交通機関の妨げとなるような駐車は避けること。

③ 車の施錠に万全を期し、貴重品の保管に努めること。

④ 決められた範囲内は関係者以外の立ち入りはしないこと。

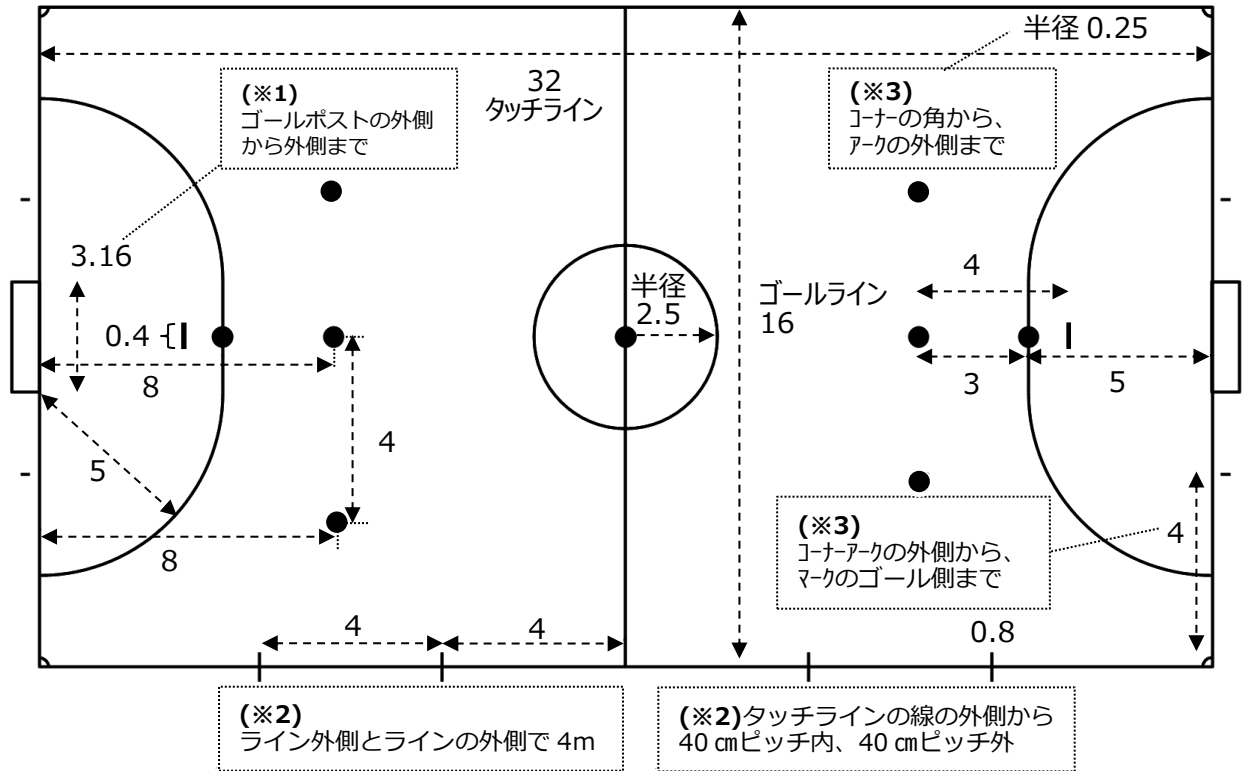
⑤ 会場の施設・設備を大切に使うこと。

⑥ 会場の整理・清掃に努めること。ゴミの持ち帰りを徹底すること。

(2) ベンチ内での喫煙、品位に欠ける服装、監督・コーチの暴言は禁止。

栃木県少年サッカー連盟 フットサルコートサイズ

単位：m



☆ラインは全て 8 cm (または会場で用意された幅)

☆ペナルティマーク、第 2 ペナルティマーク、センターマークは半径 6 cm の円

☆交代ゾーンは、ピッチ内 40 cm、ピッチ外 40 cm の 80 cm のライン (※2)

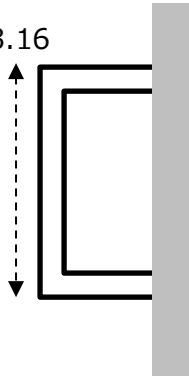
☆コーナーアークは半径 25 cm の 1/4 円弧 (※3)

☆コーナーからの距離のマークは、ゴールラインから 5 cm 離し、40 cm のライン (※3)

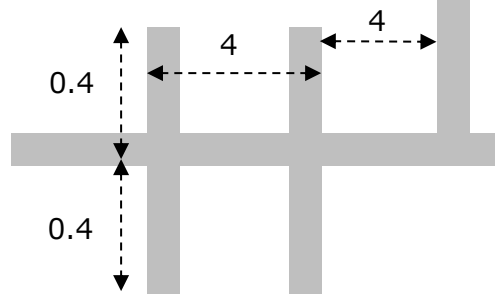
☆第 2 ペナルティマークからの距離のマークは半径 4 cm の円形

(※1)

3.16



(※2)



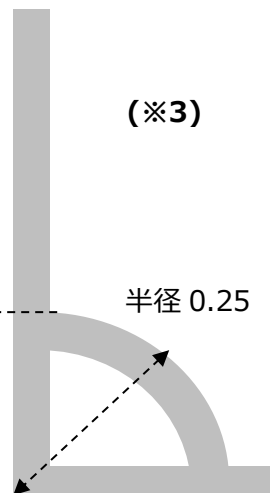
0.4

4

(※3)

4

半径 0.25



審判研修会 開催要項

栃木県少年サッカー連盟審判委員会

1. 目的

- (1) 栃木県少年サッカー連盟登録チームの帯同審判員の資質及び審判技術の向上を図る。
- (2) 審判アドバイザーの資質向上を図るとともに、3級審判員を育成する。

2. 研修内容

- (1) 新規4級審判資格取得講習会（4種主催）
時期：2・3月 ※希望者多数の場合は、年数回開催
対象：各チームで新規に審判員資格を取得したい方
- (2) 審判資格更新講習会（4種主催）
時期：各地区で計画した講義形式の研修会（複数地区共催 可）
対象：栃木県少年サッカー連盟登録チームの帯同審判員（3・4級審判員）
※登録更新は、県協会主催の更新講習会やe-ラーニングでの受講も可
- (3) 各地区実技研修会
時期：各地区で計画した研修会および地域リーグ戦（複数地区共催 可）
対象：①栃木県少年サッカー連盟登録チームの帯同審判員として活動する審判員で、過去に審判実技研修会を受講していない審判員。
②新規に4級審判員資格を取得した審判員
③その他、研修への参加を希望する審判員
- (4) 審判アドバイザー研修会
時期：4～5月、年数回
対象：各地区審判実技研修会で実技指導に当たる3級審判員
- (5) 3級審判員研修会
時期：連盟主催の県大会、トップリーグ戦、他種別の大会など年間数回
対象：主に少年連盟で活動している3級審判員【希望者】

3. 実技研修会について

- (1) 実技研修会では、帯同審判員としての合否をつけるのではなく、継続した指導ができるようにする。
- (2) 実技研修会で指導に当たるのは、審判アドバイザー有資格者のみである。
- (3) 研修受講印は、各地区の審判委員長が押印する。

4. 3級審判員への昇級について

- (1) 3級審判員への昇級を希望する審判員は、各地区の審判委員長に連絡をすること。
- (2) 各地区審判委員長の推薦があった審判員は、さらに県大会等で見極めを行い、実技の能力が3級審判員として十分満足できる状況にある場合は、少年連盟として3級審判員昇級審査への推薦をする。
- (3) 推薦を受けた審判員は、県協会主催の3級審判員昇級審査（競技規則と体力の試験）を受けられることができる。

令和2年度 事業報告

I 大会関係

1 県連盟大会

大会名	期 日	開催場所	成 績 (結果等)	備考
第6回関東 少年サッカー大会 栃木県大会	6 / 14 6 / 21 6 / 27	県内各地	大会中止	64 チーム 参加
JFA パーモントカップ 第30回全日本U-12 フットサル選手権大会栃 木県大会	7 / 4	宇都宮市 清原体育館	大会中止	16 チーム 参加
第49回U-10 栃木県少年サッカー 選手権大会	10 / 18 10 / 24 10 / 31	宇都宮市 サッカー場 (平出) 他	【優勝】ともぞうサッカークラブU-10 【準優勝】ヴェルフェ矢板U-10 vert 【第3位】ボンジボーラ栃木 【第3位】栃木サッカークラブU-12	117 チーム 参加
JFA 第44回 全日本U-12 サッカー選手権大会 栃木県大会	11 / 1 11 / 3 11 / 8	さくら スタジアム 他	【優勝】栃木サッカークラブU-12 【準優勝】JFCアミスタ市貝 【第3位】TEAMリフレSC 【第3位】FCみらい	64 チーム 参加
第38回U-11 栃木県少年サッカー大会 JA全農杯の部	12 / 20 3 / 6	市貝町 城見ヶ丘 運動公園 サッカー場 他	【優勝】ヴェルフェ矢板U-12 【準優勝】ともぞうサッカークラブ 【第3位】三島FC 【第3位】MORANGO栃木フットボールクラブ U-12	15 チーム 参加
第38回U-11 栃木県少年サッカー大会 U-11大会の部	12 / 20 3 / 13 3 / 14	市貝町 城見ヶ丘 運動公園 サッカー場 他	【優勝】KOHARU PROUD栃木フットボールクラブ 【準優勝】FC朱雀 【第3位】FCグランディール宇都宮 【第3位】JFCアミスタ市貝	48 チーム 参加
第49回U-12 栃木県少年サッカー 選手権大会	1 / 30 2 / 7 2 / 11 2 / 13 2 / 23	壬生町 総合公園 陸上競技場 他	大会中止	166 チーム 参加

2 関連行事

大会名 (名称)	期 日	会 場	大会等における成績
関東M-T-M交流戦 in群馬2020	7/24～ 7/26	群馬県	大会中止
『tonan』第10回 北関東(関東外環) U-12サッカー大会 IN GUNMA	7/31～ 8/2	群馬県	大会中止
JFAパーメントカップ 第30回全日本U-12 フットサル選手権大会	8/21～ 8/23	東京都 駒沢体育館	大会中止
第44回 関東少年サッカー大会 in 山梨	8/28～ 8/30	-	大会中止
JFA第44回全日本U-12 サッカー選手権大会	12/26～ 12/29	鹿児島県	栃木サッカークラブU-12 1次ラウンド 1勝0分2敗 予選敗退
第2回 CHALLENGE CUP U-12	12/25～ 12/27	群馬県	大会中止
キヤノン ガールズ・エ イト第18回JFA関東ガ ールズ・エイト(U-12)サ ッカー大会	2/27 2/28	茨城県 ひたちなか市 総合運動公園	大会中止
第31回関東選抜 少年サッカー大会	3/6～ 3/7	群馬県	大会中止
J A全農杯全国小学生 選抜サッカーIN関東	2021年 4/10 4/11	群馬県	開催予定
第41回ジュニア トレーニングコース	2020年10月～ 2021年3月	矢板市 他	6年男子 36名 5年男子 27名 女子37名

Ⅱ 各委員会活動報告

1 事務局

- (1) 登録及び移籍に関する事務
- (2) 各種文書の発送、受信
- (3) 理事会及び関連諸会議の開催
- (4) 本連盟各種事業の企画・運営
- (5) 日本協会、関東協会、県協会との連絡調整
- (6) 販売事業
 - ・カレンダー関係、各大会プログラム関係、その他販売に関すること
- (7) 運営事業
 - ・トップリーグ戦の企画・運営

2 競技運営委員会

- (1) 各大会の各種文書の発送、受信
- (2) 各大会の企画・運営
- (3) サッカー競技施設に関する渉外

3 財務委員会

- (1) 各種事業の予算・決算関係事務
- (2) 各大会の経理関係事務
- (3) 加盟分担金・登録金・運営費の徴収簿の管理
- (4) 各会計担当者への協力

4 技術強化委員会

- (1) 県トレセン活動（9月～3月）
- (2) 大会・交流会
 - ・ 関東M-T-M交流戦in群馬2020（新型コロナウイルスのため中止）
 - ・ JFAフットボールフューチャープログラムトレセン研修会U-12 東日本（中止）
 - ・ 十文字CUP（参加なし）
 - ・ 関東トレセンU-12マッチデー（新型コロナウイルスのため中止）
 - ・ ナショナルトレセンU-12関東・指導者研修会（新型コロナウイルスのため中止）
 - ・ 第18回JFA関東ガールズ・エイト(U-12)サッカー大会
 - ・ 第31回関東選抜少年サッカー大会
- (3) 優秀選手選考
 - ・ 第6回関東少年サッカー大会栃木県大会
 - ・ JFA第44回全日本U-12サッカー選手権大会栃木県大会
 - ・ 第49回U-12栃木県少年サッカー選手権大会（新型コロナウイルスのため中止）
 - ・ 第38回U-11栃木県少年サッカー大会

5 女子委員会

- (1) 女子選手の育成事業の開催
- (2) トレセン女子活動の活性化を図る事業

6 審判委員会

- (1) 各種大会への審判員、審判インストラクターの派遣・割当
 - ・ 第6回関東少年サッカー大会栃木県大会
 - ・ JFA第44回全日本U-12サッカー選手権大会
 - ・ JA全農杯全国小学生サッカー大会栃木県大会
 - ・ 第38回U-11栃木県少年サッカー交流会
 - ・ 県トップリーグ戦（1部・2部）
- | |
|-----------|
| ベスト16以上 |
| ベスト16以上 |
| 全試合（1人審判） |
| ベスト8以上 |
| 全試合（主審のみ） |

- (2) 審判研修会の開催
 - ・新規4級審判資格取得講習会（8月）
 - ・各地区ルール講習会
- (3) 3級審判昇級試験に向けた実技見極め
 - ・トップリーグや各種大会等での実技審査
- (4) 他種別大会への審判員派遣
 - ・高校サッカー選手権大会栃木県大会2回戦（2種）
 - ・第51回下野杯争奪中学生サッカー大会準々決勝・準決勝（3種）
- (5) 3級審判インストラクター研修
 - ・新規4級取得講習会に向けての競技規則確認（Zoomによるオンライン）

7 記録広報委員会

- (1) 各種大会の公式記録の集計及び保管
- (2) 連盟広報活動
- (3) 総会・理事会等の議事録の作成

8 医事委員会

- (1) 各種大会での傷害発生に対する医療関係支援
- (2) 選手の体力増進に関する継続研究

9 地域委員会

- (1) JFAのWeb登録確認事務
- (2) 地域委員会
 - ・地域リーグ戦の運営と反省
 - ・各種県大会の運営と反省
 - ・地区の諸問題の討議
 - ・地区大会の運営と反省
- (3) 各地区大会の運営
- (4) 他の委員会への協力
 - ・事務局（D級リフレッシュ講習会、トレセンマッチデー、大会等で必要な会場の確保等）
 - ・競技運営委員会（県大会使用グラウンド・体育館、県大会監督会議場の借用）
 - ・技術強化委員会（県トレセン会場の確保 等）
 - ・審判委員会（地区審判委員の派遣協力 等）
 - ・記録広報委員会（地区大会の結果報告、連絡事項の周知 等）

10 規律・フェアプレー委員会

- (1) アマチュア規程違反行為、倫理的違反行為に関する調査並びに処分決定
- (2) 各種大会でのフェアプレーの啓発活動

11 顕彰委員会

- (1) 各種功労者等の顕彰における候補者の選出

本連盟は(公社)栃木県サッカー協会（以下県協会という）に帰属し、定款及び規約に基づき、栃木県少年サッカー連盟の組織及び運営に関する基本規則を定める。

栃木県少年サッカー連盟規約

第1章 総 則

(名 称)

第1条 本連盟は、栃木県少年サッカー連盟 (Tochigi Junior Football Association) という。

第2条 本連盟は県協会の指導を受け、本連盟の事業は県協会の事業に包括される。

(遵守義務)

第3条 本連盟の会員並びに加盟登録した全ての団体及びその役員、監督、コーチその他関係者、登録選手、審判員は、本規約及びこれに付随する諸規約を遵守する義務を負う。

第2章 目的及び事業

(目 的)

第4条 本連盟は少年サッカーの普及・発展、競技力の向上に関する事業を行うとともに県協会の事業に協力し、もって少年の豊かなスポーツ文化の振興及び心身の健全な発達に寄与することを目的とする。

(事 業)

第5条 本連盟は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1 少年サッカー競技団体の統括と連絡
- 2 少年サッカーに係る試合の主催・主管及び公式記録の作成等に関すること。
- 3 少年サッカーの指導者及び審判等の養成に関すること。
- 4 少年サッカー技術の指導、調査及び研究に関すること。
- 5 少年サッカーに係るチーム、選手、監督及び審判の登録に関すること。
- 6 少年サッカーに係る広報及び普及に関すること。
- 7 少年サッカーに係る地域間交流に関すること。
- 8 少年サッカーに係る試合の運営受託に関すること。
- 9 少年サッカーに関する功労者及び優秀競技者の表彰に関すること。
- 10 サッカー場の確保及び連絡調整に関すること。
- 11 その他目的を達成するために必要な事業。

第3章 組織及び登録

(組 織)

第6条 本連盟は、登録された団体（チーム）及び第8条に定める役員をもって組織する。

(登 録)

第7条 本連盟に登録するチームは、県協会を経由して、（公財）日本サッカー協会（以下日本協会という）に登録しなければならない。

2 日本協会に登録しないチーム及び選手は県内の公式試合に出場することができない。（全日本U-12フットサル選手権大会栃木県大会は、大会要項に別に定める）

3 加盟チーム及び選手が規定の資格を失いまたは規定に違反した場合は、規律委員会の議決を経て、県協会に報告する。

4 加盟の手続き及び登録金・運営費については別に定める。

第4章 役 員

(役 員)

第8条 本連盟に次の役員を置く。

会 長	1名	副会長	若干名			
理事長	1名	副理事長	若干名	理 事	若干名	監事 若干名

(会長、副会長、理事長、副理事長)

第9条 会長、副会長、理事長、副理事長は、理事会で選出する。

2 会長は本連盟を代表し、その業務を総理する。

3 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはこれを代行する。

4 理事長は、会長及び副会長を補佐し、理事会の議決に基づき本連盟の業務を総括する。緊急を要する事項については先決をすることができる。この場合は次の理事会で報告する。理事長は、県協会第4種委員長を兼務する。

5 副理事長は理事長を補佐し、理事長に事故あるときはこれを代行する。

(理 事)

第10条 理事は別に定める細則により、理事会において選出する。

2 理事は理事会を構成し、会務を執行する。

3 理事は専門委員会に所属し、各分野の事業を遂行する。

(監 事)

第 11 条 監事は理事会の承認を得て、理事長がこれを委嘱する。

- 2 監事は会計を監査し、その結果を理事会に報告する。また、本連盟の運営等について意見を具申することができる。

(評議員)

第 12 条 評議員は第 6 条の団体（チーム）を代表するものとする。

(代議員)

第 13 条 代議員は評議員の中から地区で互選し、評議員を代表する。但し、代議員数は地区登録チームの 3 分の 1 とする。

(役員任期)

第 14 条 本連盟の役員任期は 2 年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠による役員任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 役員はその任期満了後も、後任者が就任するまで、その職務を行うものとする。

第 5 章 顧問及び参与

(顧問・参与)

第 15 条 本連盟には顧問及び参与を置くことができる。

- 2 顧問及び参与は総会の承認を得て、会長が委嘱する。
- 3 顧問及び参与は会長及び理事会の諮問に応じる。

第 6 章 専門委員会

(専門委員会)

第 16 条 本連盟第 5 条の事業を遂行するために専門委員会を置く。

- 2 専門委員会の委員及び構成、事業内容は別に定める細則による。

第 7 章 会 議

(総会)

第 17 条 総会は、本連盟の議決機関であつて、会長、副会長、理事長、副理事長、監事、理事、代議員で構成する。

- 2 総会は会長が招集する。
- 3 議長は、会長が行う。
- 4 総会は、次の事項を審議する。
 - ・ 毎年度の事業計画
 - ・ 毎年度の事業報告

- 5 総会は、次の事項を議決する。
 - ・ 役員の改選
 - ・ 規約の改正
 - ・ その他理事会の諮問に応じ、本会の業務に関する重要事項を審議する。
- 6 会長は、必要に応じ、評議員を招集できる。

(常任理事会)

第 18 条 常任理事会は、理事長、副理事長、各委員会長、事務局長で構成する。

- 2 常任理事会は、必要に応じ理事長が招集し、その議長となる。
- 3 常任理事会は、本連盟に業務推進上必要と認められる事項を審議する。

(理事会)

第 19 条 理事会は、理事長、副理事長、理事で構成する。

- 2 理事会は、必要に応じ理事長が招集し、その議長となる。
- 3 理事会は、総会から委任された事項及び総会に提出する事項並びに本連盟で定めるものについて審議する。
- 4 理事会は、本連盟の事業の遂行状況及び予算の執行状況を検討し、事業の推進及び予算の補正を行う。

(会議の成立)

第 20 条 総会において、代議員は必ず出席する。ただし、緊急な事態により出席できない場合は、代理を出席させる。

- 2 理事会において、理事は緊急な事態により出席できない場合は、他の理事に委任する。

(議 決)

第 21 条 総会、理事会の議事は出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは議長が決する。

(議事録)

第 22 条 すべての会議は議事録を作成し、これを保管しなければならない。

第 8 章 会計

(運営にかかる費用)

第 23 条 運営にかかる費用は、県協会からの資金を充てる。

(予算計画)

第 24 条 本連盟の事業の運営にかかる費用の予算は、本連盟で作成し、県協会に提出する。

(会計報告)

第 25 条 本連盟の事業の運営にかかる費用の決算は、監事の監査を受け、県協会に提出する。

第 9 章 規約の変更

(規約の変更)

第 26 条 本連盟の規約は、総会出席者の 3 分の 2 以上の同意を得なければ、これを変更することはできない。

第 10 章 補 則

(書類及び帳簿の備付等)

第 27 条 本連盟は、事務所に次の種類及び帳簿を備え付けなければならない。

- ・ 規約
- ・ 役員、代議員の名簿
- ・ 会議の議事に関する書類
- ・ 分担金に関する帳簿及び証拠書類
- ・ 加盟団体登録票
- ・ 審判員名簿
- ・ 試合等の記録
- ・ その他必要な書類及び帳簿

(罰 則)

第 28 条 本連盟に加盟している個人及び団体が、本連盟の目的・趣旨・規約に違反し、少年の健全育成をはなはだしく阻害したり、本連盟のイメージを傷つけたりした場合は、規律委員会で審議する。

(細 則)

第 29 条 この規約についての細則は、理事会において別に定める。

附 則

- 1 本規約は、平成4年4月4日より施行する。
- 2 平成5年3月13日規約の一部変更(第16条)
- 3 平成11年3月14日規約の一部変更(第19条)
- 4 平成14年3月9日規約の一部変更(第1条～第5条)
- 5 平成16年3月13日規約の一部変更(第9条・第10条)
- 6 平成20年3月8日規約の一部変更(第6条・第7条・第13条・第17条・第18条・第19条・第23条・第26条・第27条・第28条・第32条)
※栃木県サッカー協会の社団法人化に伴い、規約を見直したため。
- 7 平成23年3月12日規約の一部変更(第7条・第8条・第9条・第10条・第11条・第12条・第13条・第15条・第16条・第17条・第18条・第19条・第20条・第21条・第29条・第30条)
※代議委員制への変更に伴い、規約を見直したため。
- 8 平成27年3月7日規約の一部変更(第2条・第4条・第5条・第7条・第9条・第11条・第17条・第18条・第19条・第21条・第22条・第23条・第24条・第26条・第27条)
※栃木県サッカー協会の公益社団法人化に伴い、規約を見直したため。
- 9 平成31年3月10日規約の一部変更(第8条・第9条・第10条・第11条・第17条・第18条・第19条。第20条以降は条番号のみ変更。)
※理事長、副理事長の追加に伴い、規約を見直したため。
- 10 令和3年3月13日規約の一部変更(第7条2項) ※大会名称変更

栃木県少年サッカー連盟規約細則

第1項 登録について

- 1 本連盟に登録しようとするチームは、栃木県下にその本拠を有するものでなければならない。
- 2 登録は、当該年度の（公財）日本サッカー協会の登録に定められた方法で行う。

第2項 役員の選出について

- 1 本連盟の規約第4章の役員の選出については次の基準によるものとする。
 - (1) 評議員は団体（チーム）の代表者1名とする。
 - (2) 理事の中に、地区理事を設ける。地区理事の選出については、次の基準によるものとする。
 - ・地区理事は、各地区を代表し地域委員会を構成する。
 - ・地区理事は、地区の推薦による。
 - ・地区理事は、各地区2名以内とする。
 - (3) 理事の中に、学識経験理事を設ける。学識経験理事は理事会の推薦による。

第3項 専門委員会について

- 1 本規約第16条による専門委員会は次のとおりとする。
 - (1) 事務局 (2) 競技運営委員会 (3) 財務委員会 (4) 技術強化委員会
 - (5) 女子委員会 (6) 審判委員会 (7) 記録広報委員会 (8) 地域委員会
 - (9) 規律・フェアプレー委員会 (10) 顕彰委員会
- 2 専門委員会の主たる業務は次のとおりとする。
 - (1) 事務局
 - ア 関係文書の收受及び発信並びに保管、整理に関すること。
 - イ 各会議の召集及び準備に関する事務に関すること。
 - ウ 協会・連盟の公印及び備品の保管に関すること。
 - エ 役員名簿、加盟団体名簿、登録票の保管及び手続きに関すること。
 - オ 本連盟の事業計画及び事業報告に関すること。
 - カ 渉外及び一般報道に関すること。
 - キ 各専門委員会の連絡調整に関すること。
 - ク 規約、細則等の改廃、研究、企画に関すること。
 - ケ 販売事業に関すること。
 - コ 運営事業に関すること。
 - (2) 競技運営委員会
 - ア 大会関係文書の收受及び発信並びに保管、整理に関すること。
 - イ 各大会の計画立案及び調整に関すること。
 - ウ 各大会の運営に関すること。
 - エ サッカー競技施設に関する渉外に関すること。
 - (3) 財務委員会
 - ア 本連盟の運営にかかる費用の管理及び金銭出納、決算に関すること。
 - イ 加盟分担金、登録金、運営費の徴収簿の管理に関すること。
 - ウ その他、経理及び財務に関すること。
 - (4) 技術強化委員会
 - ア 競技技術の調査、研究並びに指導に関すること。
 - イ 技術講習会・研究会、ジュニアトレーニングセンター等に関する立案及び実施に関すること。
 - ウ 指導者の研修及び派遣に関すること。

- エ 選手の育成強化方針及び対策に関すること。
- オ 各種大会において優秀選手を選考すること。
- カ 当該年度の優秀選手の候補選手を選考すること。
- キ その他、選手強化に必要な事項に関すること。

(5) 女子委員会

- ア 小学校女子選手の育成強化に関すること。
- イ 小学校女子選手のトレセン活動に関する計画立案及び実施に関すること。

(6) 審判委員会

- ア 各種大会等の審判員の編成及び割り当て並びに審判の実施に関すること。
- イ 審判技術の研修並びにその指導に関すること。
- ウ 上級審判資格の取得の推薦に関すること。
- エ 審判員の養成並びにそれに伴う計画の立案及び実施に関すること。
- オ 審判規則の研究及び規則書の取扱いに関すること。
- カ 連盟公認審判員名簿の管理に関すること。
- キ その他、審判に関する必要な事項に関すること。

(7) 記録広報委員会

- ア 各種競技会の競技記録に関すること。
- イ 報道機関との連絡調整に関すること。
- ウ 機関誌の発行に関すること。
- エ 年表、史実の資料収集及び作成並びに保管に関すること。
- オ 会議の議事録の作成に関すること。
- カ 各種競技会記録及び会議議事録の県協会への報告に関すること。
- キ その他、記録報道に関する必要な事項に関すること。

(8) 地域委員会

- ア 各地域及び地域内のサッカーチームの相互の連絡調整に関すること。
- イ 各地域のチームの登録並びに委員の推薦に関すること。
- ウ 地区予選及び各担当大会・事業の計画・予算及び報告・決算に関すること。
- エ 地区予選及び各担当大会・事業の運営及び管理に関すること。
- オ 各担当大会の会場の借用、準備、管理に関すること。
- カ 各地域のサッカーの普及に関すること。
- キ 各地域のチームの育成及びその発展に関すること。
- ク 各専門委員会の事業への協力・援助に関すること。
- ケ その他、地域に関すること。

(9) 規律・フェアプレー委員会

- ア (公財) 日本サッカー協会規約違反行為の調査並びに処分決定に関すること。
- イ 倫理的違反行為の調査並びに処分決定に関すること。
- ウ 競技場内またはその周辺で発生したチーム及びその所属員に関する懲罰事項の調査並びに処分決定に関すること。
- エ 上記ア～ウに関する事項が発生した場合、(公社) 栃木県サッカー協会に進言して裁定を仰ぐ。
- オ フェアプレーの啓発活動及び暴力・暴言根絶活動に関すること。

(10) 顕彰委員会

- ア 各種顕彰の候補者案の作成に関すること。

3 専門委員会の組織と運営について

- (1) 各専門委員会に委員長1名、副委員長若干名及び委員若干名を置く。

委員長は理事会で選出する。

委員長と副委員長は理事があたるものとし、委員は各地区から選出するものとする。

庶務は必要に応じ、委員会において選出する。

- (2) 委員長は委員会を運営し、業務を推進する。
副委員長は委員長を補佐し、委員長事故あるときはその職務を代行する。
- (3) 委員会の召集は、理事長の承認を得て、委員長が行う。
- (4) 委員会の決定事項及び行事は、理事会に報告し、その承認を得なければならない。
- (5) 委員会には、業務に関する記録簿をおき、業務について記録をしておかなければならない。

(1) の表

委員会	委員長	副委員長	委 員				
事 務 局	1名	若干名					
競 技 運 営	1名	若干名					
財 務	1名	若干名	大会・JFA補助金事業会計担当 若干名				
技 術 強 化	1名	若干名	北那須	2名	上都賀	1名	委員長推薦 若干名
			南那須 塩 谷	2名	芳 賀	1名	
			宇 河	2名	下都賀	2名	
女 子	1名	若干名	各地区1名				
審 判	1名	若干名	各地区審判委員長7名				
記 録 広 報	1名	若干名	各地区理事1名				
地 域	1名	若干名	各地区理事2名				
規律・フェアプレー	1名	若干名					
顕 彰	1名	若干名	各地区理事1名				

令和3年度 栃木県少年サッカー連盟 役員一覧

顧問	亀井 義夫			
参与	岡田 善朗	渡辺 義明	金子 充	
会長	吉澤 卓			
副会長	伊藤 孝			
監事	小針 真三	黒羽 剛	國嶋 泰志	
理事長	久々宇 勤			
副理事長	高橋 玄男	佐藤 洋	松本 利寿	中澤 英夫
	金井 理			
地域委員会 (地区理事)	委員長 大森 康之 副委員長 荒井 幸男	北那須 平山 崇史 清水 靖哉	塩 南 大森 康之 中澤 英夫	宇 河 荒井 幸男 山田 真
	上都賀 高橋 弘幸 石原 哲	芳 賀 青木 友之 櫻井 三郎	下都賀 山中 信夫 高木 寿実	両 毛 笠原 進右 板橋 雄一
事務局	事務局長 高木 寿実	事務局次長 國井 英之	事務局次長 千葉 芳則	
競技運営委員会	委員長 柳原 守	副委員長 清水 靖哉	副委員長 船山 重久	副委員長 矢野 竜二
	副委員長 青木 友之	副委員長 石川 貞夫	副委員長 東 初男	
財務委員会	委員長 高橋 玄男	副委員長 高橋 薫	副委員長 青木 友之	
技術強化委員会	委員長 金井 理	副委員長 小林 一幸	副委員長 吉田 正道	副委員長 平山 崇史
女子委員会	委員長 小森 繁	副委員長 金子 敦		
審判委員会	委員長 高瀬 亮	副委員長 勝井 英之	副委員長 杉山 博美	
	副委員長 竹腰 雅夫	副委員長 上楽 知史		
記録広報委員会	委員長 平野 康男	副委員長 大金 仁	副委員長 相場 邦彦	
規律・フェアプレー委員会	委員長 中澤 英夫	副委員長 佐藤 洋	副委員長 高瀬 亮	副委員長 荒井 幸男
	副委員長 山田 真	副委員長 平野 康男		
顕彰委員会	委員長 金井 理	副委員長 柳原 守	副委員長 高木 寿実	各地区理事1名

誰もが安心・安全に心からサッカー、スポーツを楽しむために

サッカーに
暴力も暴言も
いらない!



自分を成長させてくれた、大好きなサッカーだから
誰にもきらいになってほしくない!